

SHARP®

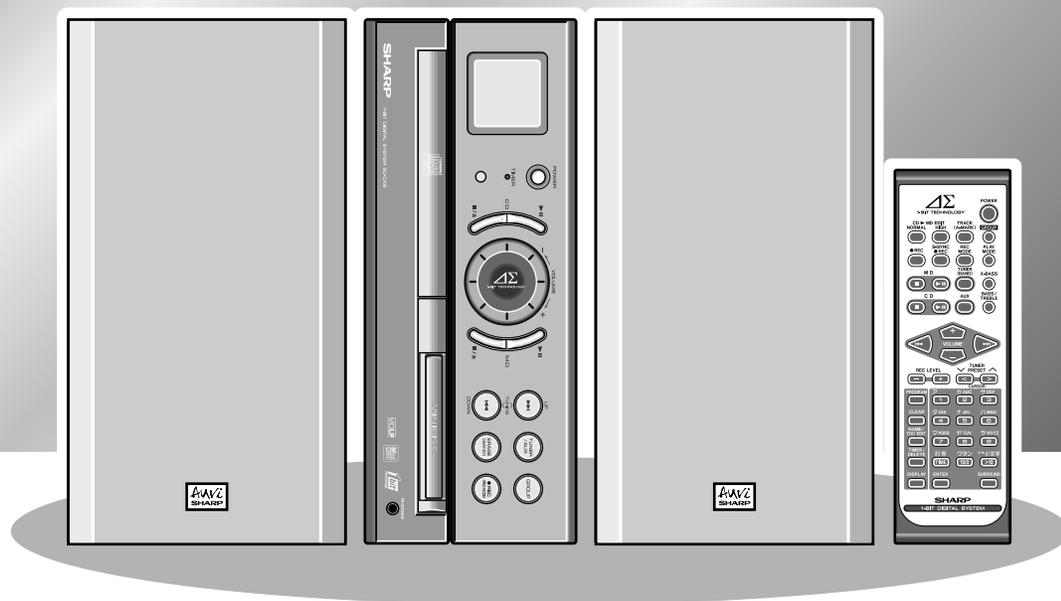
AUVE
1-BIT DIGITAL AUDIO

$\Delta\Sigma$
1-BIT TECHNOLOGY

1ビットデジタルシステム

エス ディー シーエックス
形名 **SD-CX9**

取扱説明書



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ず
お読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることが
できるところに必ず保存してください。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO
TEXT

Mini
DISC

MDLP

1bit
Technology

地球を大切に
待機時消費電力を
約13%少なくしました
待機時消費電力 0.125 W
当社従来機種 SD-CX8 比

1章 はじめに

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	7
付属品について	7
各部のなまえ	8

2章 使う前の準備

	ページ
本体を設置する	11
システムを接続する	12
リモコンに乾電池を入れる	13
デモ表示の設定と解除	14
電源を入れる	14
表示部の設定を変えるには	14
時計を合わせる	15

3章 CD・MD・ラジオの聞きかた

	ページ
CD を聞く	16
MD を聞く	18
ラジオ放送を聞く	20
放送局を登録する	21
音量や音質を調整する	22
CD や MD の表示内容を切り換える	23

4章 CD・MD のいろいろな聞きかた

	ページ
聞きたい曲から聞く	24
くり返して聞く・順不同で聞く	25
好きな曲だけを記憶させて聞く	26

5章 MD への録音

	ページ
録音する前に、知っておいていただきたいこと ...	27
CD の 1 曲目から順番に録音する	28
CD の途中の曲から録音する	30
CD の好きな曲だけを録音する	31
ラジオ放送を録音する	32

6章 MD のグループ録音・再生

	ページ
グループ録音・再生について	34
グループに分けて録音する	35
いろいろなグループ録音のしかた	36
グループ録音した MD を聞く	38
好きなグループだけを記憶させて聞く	39

7章

MDの編集

ページ

録音したMDにタイトルをつける

ディスク名をつける	40
グループ名をつける	42
曲名をつける	42
ディスク名を消去する	43
グループ名を消去する	43
曲名を消去する	43

CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

タイトルをメモする	44
メモしたタイトルをつける	45

曲を編集する

2曲を1つにつなぐ	46
1曲を2つに分ける	47
曲を移動する	47

曲やグループを消す

1曲ずつ消す	48
グループを消す	48
すべての曲を消す	48

グループを編集する

曲を別のグループに移動する	49
グループを先頭に移動する	49
グループになっていない曲をグループにする	50
ノングループの曲をMDの最後に移動する	51
グループを作成する	51
グループ情報を消去する	51

8章

便利な使いかた

ページ

音楽を聞きながらおやすみになる	52
タイマー再生やタイマー録音について	53
タイマー再生やタイマー録音を設定する	54
タイマー設定したあとの動作について	56
スリープとタイマーを組み合わせて使う	57
他の機器と接続して使う	58
他の機器の再生音を聞いたり、録音する	59

9章

ご参考

ページ

4倍速録音の制約について	61
CDについて	62
MDについて	63
“故障かな？”と思ったら	64
屋外アンテナの接続	66
MDのシステム上の制約	66
こんな表示が出たときは	67
お手入れ・別売品について	68
音楽著作権について	68
仕様	69
保証とアフターサービス	70
お客様ご相談窓口のご案内	71

はじめ

準備

聞 く

いろいろな
聞きかた

録音

グループ
録音・再生

編集

便利

参考

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

**警告**

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

**注意**

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



この記号は
気をつける必要があることを表しています。



この記号は
してはいけないことを表しています。



この記号は
しなければならないことを表しています。

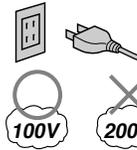
警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない



火災・感電の原因となります。



外国では使用しない



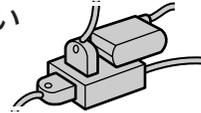
この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

電源コードについて

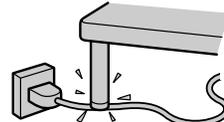
タコ足配線はしない



発熱により、火災の原因となります。



コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない



電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口やスピーカダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



火災・感電・けがの原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

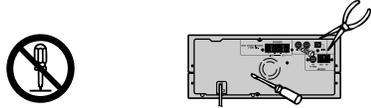
内部に水や異物などが入ったときは…
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

警告**キャビネットについて**

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。
また、レーザー光が目にあたると目を痛める原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

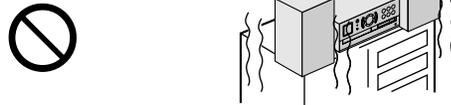
雷について

雷が鳴りだしたら…
安全のため、製品にさわらないでください

感電の原因となります。

注意**置き場所について**

不安定な場所に置かない



落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない

露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する

火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

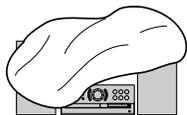
安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



⚠ 注意

ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因
となることがあります。

この製品の上に物を置かない



キャビネットが変形して、火災・感電
の原因となることがあります。

特殊な CD について

特殊形状（ハート型や八角形な
ど）のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、け
がをするおそれがあります。

CD トレイについて

CD トレイが開閉中は、指などはさま
ないよう注意してください



お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コード
をコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・
発火の原因となることがあります。また、液もれ
をして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す
原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池
を混ぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネック
レス・コイン等）といっしょにポ
ケットやかばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池を混ぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



乾電池が使えなくなったり、長い間使わないと
きは、乾電池を全部取り出しておいてください。



乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向き
を、表示どおり正しく入れてください。

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液を
よく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
万一、もれた液が身体についたときは、水でよ
く洗い流してください。

ヘッドホンで聞くとときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因と
なることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な
音量でお楽しみください。

外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。
また、高いところでの作業は危険です。
取り付ける場合は、販売店に相談して
ください。

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音
をして、正常に録音されることを確かめてく
ださい。（CDからMDに試し録音をするとき
は、定速で録音してください。）
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合によ
り、録音されなかったとき、もしくは消去さ
れたときの内容の補償については、ご容赦く
ださい。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出
荷しておりますが、万一故障または不具合
がありましたら、お買いあげの販売店また
はよりのシャープお客様ご相談窓口まで
ご連絡ください。（P.71）
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、
使用中に生じた故障、その他の不具合また
はこの製品の使用によって受けられた損害
については、法令上賠償責任が認められる
場合を除き、当社は一切その責任を負いま
せん。

おもな特長

高性能1ビットアンプ搭載

CDの128倍に相当する毎秒約560万回(5.6MHz)という高速サンプリングで、アナログ音声信号を1ビットのデジタル信号に変換することで、音声信号へのノイズ混入を抑えた増幅を実現し、迫力のある高音質で楽しめます。

縦置きでも、横置きでもセッティングできる スリムスタイルのニューデザイン

お部屋の雰囲気や設置場所に合わせて置き方を選ぶことができます。
(☞ P.11)

CD → MD4倍速編集 & 充実した編集機能

CDからMDへ、4倍速で録音ができます。(☞ P.28)

CD再生中に好きな曲を選んで、あとから録音することができます。(マイトラックエディット)
(☞ P.31)

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

高性能な圧縮・伸長処理により、標準録音の2倍・4倍の長時間録音がステレオで可能となり、1枚のMDに最大320分(80分ディスク使用時)まで録音することができます。(☞ P.28)

MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。(☞ P.35)

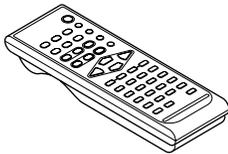
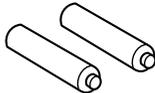
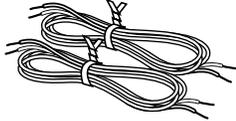
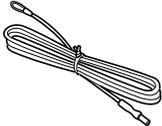
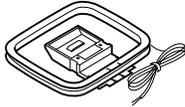
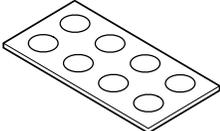
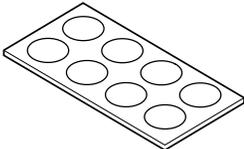
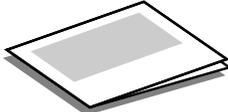
そのMDは、グループを選んで再生することができます。(☞ P.38)

録音済のMDをグループに分けたり、アルバム名などを付けることができます。(☞ P.40、49)

付属品について

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

 リモコン送信機×1	 単3乾電池×2 (リモコン送信機用)	 スピーカーコード×2
 FM用アンテナ×1	 AM用ループアンテナ×1 (シールドワイヤータイプ)	 本体用すべり止めシート×8 (グレー)
 スピーカー用すべり止めシート×8 (ブラック)	 取扱説明書 (本書)×1	 保証書×1

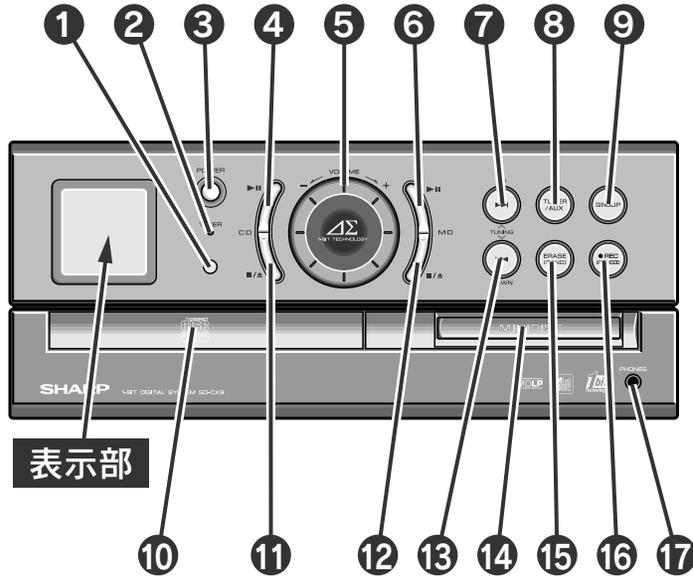
- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

各部のなまえ

はじめ

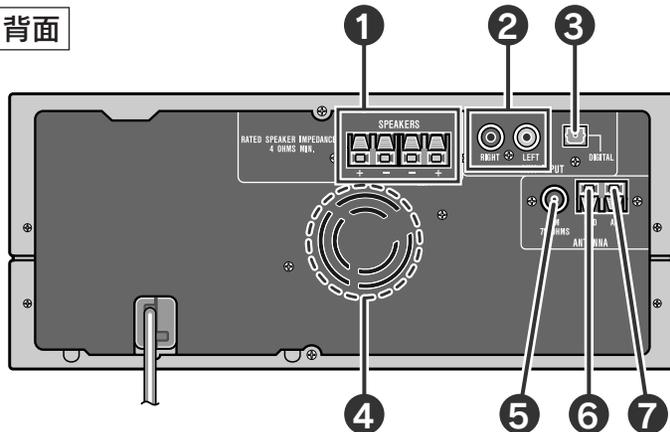
各部のなまえ

前面



表示部

背面



参照ページ

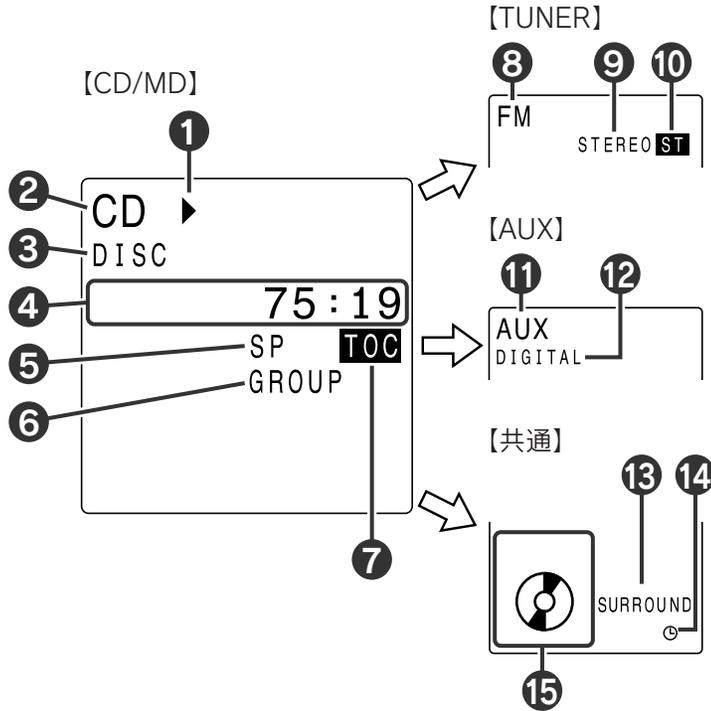
- 1 リモコンセンサー 13
- 2 タイマー表示 (TIMER) 56
- 3 電源ボタン (POWER) 14
- 4 CD 再生 / 一時停止ボタン (CD ▶||) 16、17
- 5 音量つまみ (VOLUME - / +) 22
- 6 MD 再生 / 一時停止ボタン (MD ▶||) 18、19
- 7 チューニングアップ /
CD・MD 早送りボタン (TUNING へ / ▶▶) 17、19、20
- 8 チューナー / 補助入力ボタン (TUNER/AUX) 14、20、59
- 9 グループモード切替 / グループ選択ボタン (GROUP) 35
- 10 CD トレイ 16
- 11 CD 停止 / 取出しボタン (CD ■ / ▲) 16、17
- 12 MD 停止 / 取出しボタン (MD ■ / ▲) 19
- 13 チューニングダウン /
CD・MD 早戻しボタン (∨ TUNING / ◀◀) 17、19、20
- 14 MD 挿入口 18
- 15 消去 / バンド切替ボタン (ERASE/BAND) 20、48
- 16 MD 録音 / 録音モード切替ボタン (● REC/REC MODE) 28
- 17 ヘッドホン端子 (PHONES) 58

参照ページ

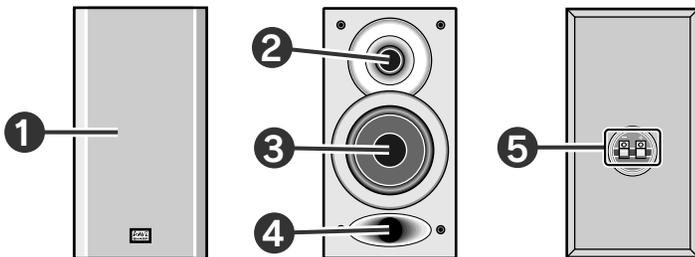
- 1 スピーカー端子 (SPEAKERS) 12
- 2 補助入力端子 (アナログ) (AUX INPUT) 58
- 3 補助入力端子 (光デジタル) (AUX INPUT DIGITAL) 58
- 4 空冷ファン 11
- 5 FM アンテナ端子 (FM 75 OHMS) 12
- 6 AM アース端子 (GND) 12
- 7 AM アンテナ端子 (AM) 12

本体表示部

表示内容は、いろいろな動作に合わせて表示されます。
ここでは代表的な例を説明しています。



スピーカー



[CD/MD]

参照ページ

1 動作表示 (●/▶/)	16、28、29
2 入力表示 (CD/MD)	16、18
3 動作情報表示 (DISC/TRACK/TOTAL)	16
4 時間表示/レベルメーター/文字情報表示	16、23
5 録音モード表示 (SP/LP2/LP4/MONO)	28
6 MDグループ表示 (GROUP)	35
7 トック表示 (TOC)	27

[TUNER]

8 入力表示 (FM/AM)	20
9 FMステレオモード表示 (STEREO)	20
10 FMステレオ受信表示 (ST)	20

[AUX]

11 入力表示 (AUX)	59
12 デジタル/アナログ表示	59

[共通]

13 サラウンド表示 (SURROUND)	22
14 タイマー表示 (⑨)	56
15 アニメーション表示	14

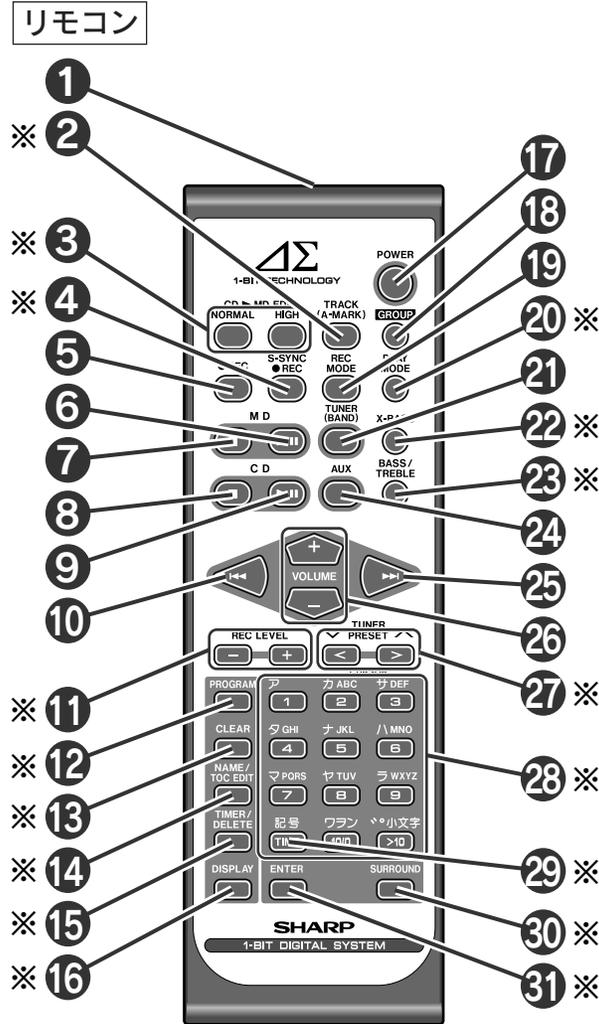
参照ページ

1 スピーカーネット (脱着式)	11
2 ツイーター	
3 ウーハー	
4 バスレフダクト	
5 スピーカー端子	12

参照ページ

はじめ

各部のなまえ

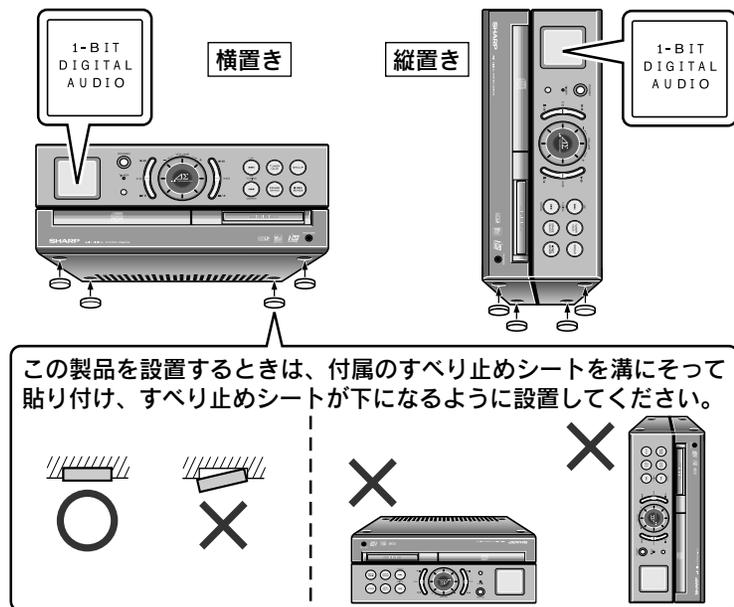


※印は、リモコンだけの操作ボタンです。

1	リモコン送信部	13
2	トラック/オートマークボタン (TRACK/A-MARK)	31、33
3	CD ► MD エディットボタン (CD ► MD EDIT NORMAL/HIGH)	28
4	サウンドシンクロ録音ボタン (S-SYNC ● REC)	59
5	MD 録音ボタン (● REC)	30
6	MD 再生/一時停止ボタン (▶)	18、19
7	MD 停止ボタン (■)	19
8	CD 停止ボタン (■)	17
9	CD 再生/一時停止ボタン (▶)	16、17
10	チューニングダウン/CD・MD 早戻しボタン (◀◀)	17、19、20
11	録音レベルボタン (REC LEVEL - / +)	30
12	プログラムボタン (PROGRAM)	26
13	クリアーボタン (CLEAR)	21、26
14	ネーム/トック編集ボタン (NAME/TOC EDIT)	40
15	タイマー/消去ボタン (TIMER/DELETE)	15、41、52
16	表示切替ボタン (DISPLAY)	14、15、23、41
17	電源ボタン (POWER)	14
18	グループモード切替/グループ選択ボタン (GROUP)	35
19	録音モード切替ボタン (REC MODE)	28
20	再生モード切替ボタン (PLAY MODE)	25
21	チューナー/バンド切替ボタン (TUNER/BAND)	20
22	重低音ボタン (X-BASS)	22
23	音質切替ボタン (BASS/TREBLE)	22
24	補助入力ボタン (AUX)	59
25	チューニングアップ/CD・MD 早送りボタン (▶▶)	17、19、20
26	音量ボタン (VOLUME +/-)	22
27	カーソル/チューナープリセットアップダウンボタン (CURSOR <>/TUNER PRESET ∨ ∨)	14、15、21
28	文字入力/MD・CD・チューナーダイレクトボタン	21、24、40
29	時間表示切替/記号ボタン (TIME)	23、40
30	サラウンドボタン (SURROUND)	22
31	エンターボタン (ENTER)	14

本体を設置する

この製品は、縦と横の両方向に設置することができます。
(本体の設置向きを変えると、表示部の向きも変わります。)

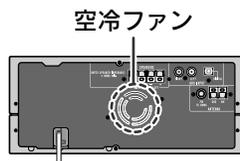


ご注意.....

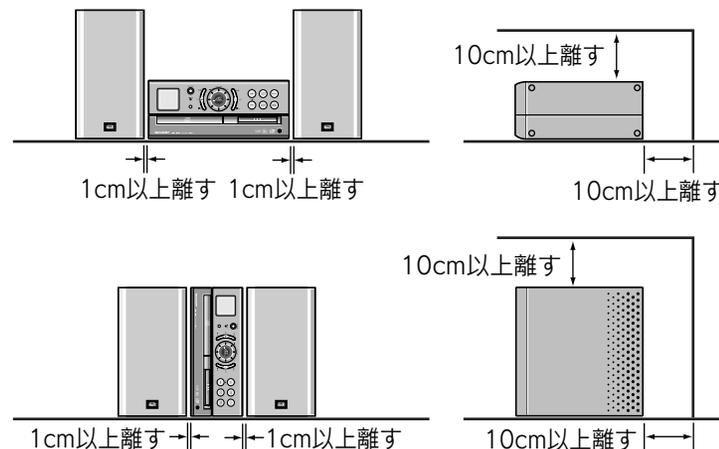
- 電源を入れたあとに、この製品の設置向き（縦置き・横置き）をかえないでください。
CDを読むことができなかつたり、キズつけたりすることがあります。
- この製品を縦に設置するときは、表示部が上側になるように設置してください。
表示部を下側にして設置すると、ディスクが落下したり、取り出せなくなることがあります。

空冷ファンについて

本体の背面には、放熱をよくするために空冷ファンを内蔵しています。
この空冷ファンは、電源を入れると自動的に回転するようになっています。
ファンの部分を物でふさがないように注意してください。



この製品の側面、天面、背面は熱くなります。放熱をよくするため、システムの間は少し離して置き、壁からは10cm以上離して置いてください。

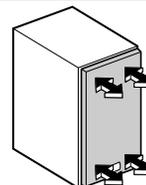


お知らせ.....

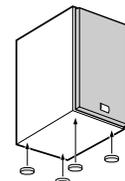
- 製品を移動させるときは、必ずCD、MDを取り出してください。
CD、MDが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。
- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- スピーカーは防磁タイプではありませんので、テレビにあまり近づけないでください。テレビの画面が色ズレなどを起こすことがあります。
- この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- 振動しやすい場所で使ったり、本体に衝撃を与えると、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。

スピーカーについて

スピーカーネットは、取り外すことができます。



スピーカー用すべり止めシートをスピーカーの底面の角に合わせて貼り付けてください。



2章

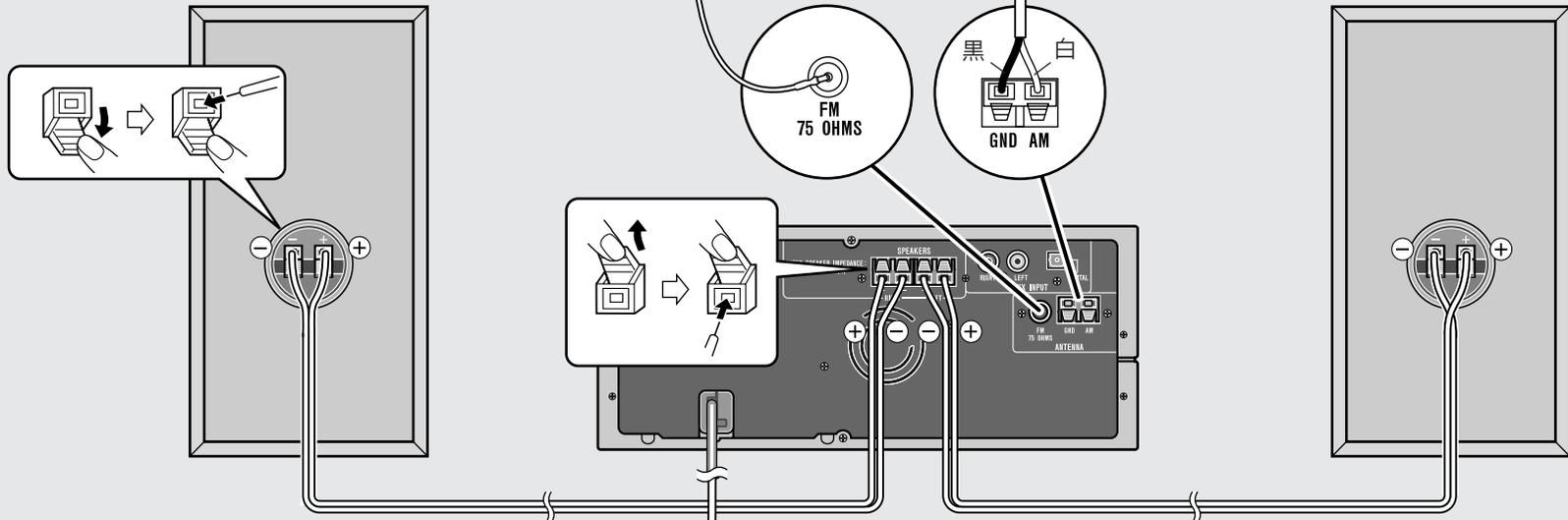
システムを接続する

1 アンテナをつなぐ

- FM用アンテナは、放送が最もよく聞こえる位置に、アンテナの先を画びょうなどで固定します。
- AM用ループアンテナは、最もよく聞こえる方向にしてください。

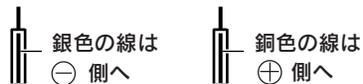
FM用アンテナ AM用ループアンテナ

- テレビ音声を受信中に“ブー”という音がしたり、同調が不安定になったときは、FM用アンテナを調整してください。
- FM・AM用アンテナは、本体や電源コード、スピーカーコードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。



2 スピーカーをつなぐ

スピーカーコードは、必ずスピーカー側を先に接続したあと、本体につないでください。



3 最後に、電源コードをつなぐ

電源コードを家庭用コンセントに確実に差し込んでください。

家庭用コンセントへ
(100V AC、50/60Hz)

準備

システムを接続する

リモコンに乾電池を入れる

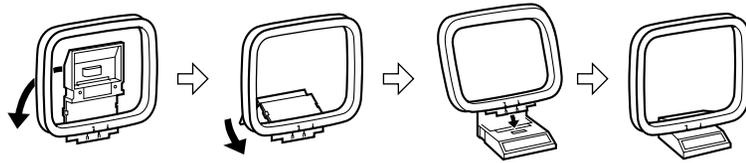
1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

2章

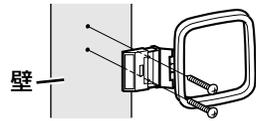
準備

リモコンに乾電池を入れる

■ AM用ループアンテナの組立かた



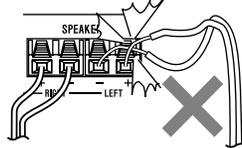
AM用ループアンテナは壁に取り付けることができます。



ネジは付属していません。

■ スピーカーコードをつなぐときのご注意

- スピーカーの接続は、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
- スピーカーコードをショートさせないでください。電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、故障の原因となることがあります。
- スピーカーコードの⊕（プラス）と⊖（マイナス）、左と右チャンネルをまちがえないようにつないでください。
- スピーカーの上に立ったり、座ったりしないでください。



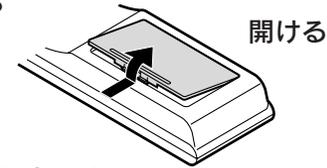
■ 電源コードを抜くときのご注意

- 電源を切ってから差し込みプラグを持って抜いてください。

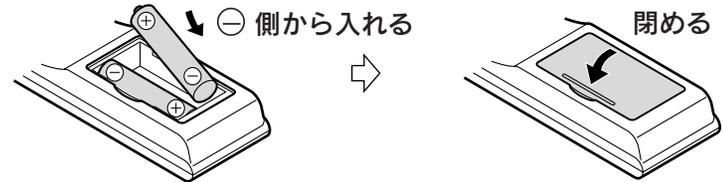
節電のために

- 旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っても、わずかですが電力を消費しています。
- 電源コードを抜くと時計が止まり、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

① フタを開ける。

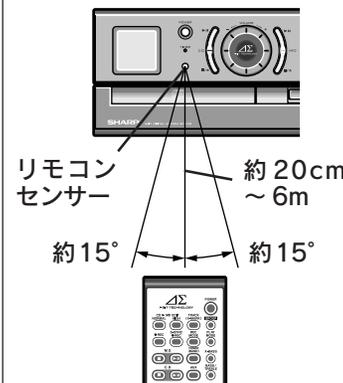


② 単3乾電池を2本入れる。



- 乾電池の方向に注意して入れてください。
⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電電池（ニカド電池など）を使用しないでください。充電電池では正しく動作しません。
- リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

リモコンの使える範囲（目安）



- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。リモコン操作ができなくなることがあります。

デモ表示の設定と解除

電源を入れる

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。

お買いあげ時は、デモ表示は解除されています。

■ デモ表示するには

電源が切れているときに…

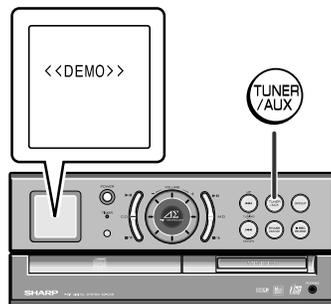
[TUNER/AUX]を2秒以上押す。

■ デモ表示を解除するには

デモ表示中に…

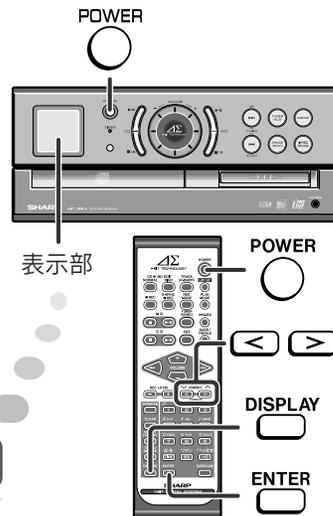
[TUNER/AUX]を押す。

- 電源が入っているときに[TUNER/AUX]を押しても、デモ表示の設定や解除はできません。



[POWER]を押す。

- 電源が入ると、表示部が点灯します。
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、リモコンの乾電池が正しく入っているか、確認してください。



電源を切るには…

もう一度、[POWER]を押す。

電源を切ったあとの2～3秒は、すぐに電源が入りません。

表示部の設定を変えるには

表示部の明るさを変える

- 電源を入れて…
[DISPLAY]を2秒以上押す。
- 5秒以内に…
[<]または[>]を押して、
“LIGHT”を選び、
[ENTER]を押す。
- 5秒以内に…
[<]または[>]を押して、“LIGHT ON”
または“LIGHT OFF”を選び、[ENTER]を押す。

表示を明るくする



表示を暗くする



音量つまみの色を変える

- [表示部の明るさを変えるには]で
“LIGHT ON”に設定したあと…
[DISPLAY]を2秒以上押す。
- 5秒以内に…
[<]または[>]を押して
“ColorChange”を選び、
[ENTER]を押す。
- 5秒以内に…
[<]または[>]を押して“COLOR1”～
“COLOR7”を選び、[ENTER]を押す。

選んだ番号で音量つまみの色が変わる



アニメーションの動きを切り換える

- 電源を入れて…
[DISPLAY]を2秒以上押す。
- 5秒以内に…
[<]または[>]を押して
“ANIMATION”を選び、
[ENTER]を押す。
- 5秒以内に…
[<]または[>]を押して“ANIMATE ON”
または“ANIMATE OFF”を選び、
[ENTER]を押す。

アニメーションを動かす

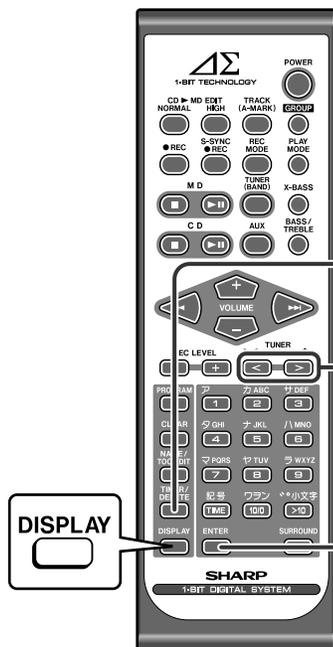


アニメーションを止める



時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音・MDの録音日時記録ができるようになります。



(例) 2003年9月15日 午前9時30分に合わせるとき

1 電源を入れて…
TIMER/DELETE を押す。

```
TIMER
DAILY  ----
ONCE   ----
SLEEP  ----
```

2 5秒以内に…
◀または▶を押して、
タイム アジャスト
“TIME ADJUST” を選ぶ。

```
TIME ADJUST
00:01.01
AM 0:00
```

3 10秒以内に…
ENTER を押す。

```
TIME ADJUST
00:01.01
AM 0:00
```

4 ◀または▶を押して、“年”を
合わせ、ENTER を押す。

```
TIME ADJUST
03:01.01
AM 0:00
```

「年」を合わせる

• 同じようにして、“月” “日” “時” “分” を設定します。

```
「月」「日」
TIME ADJUST
03.09.15
AM 9:30
```

「時」「分」

- 時刻は12時間制で表示されます。午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。
AM 0 : 00 → 夜の12時 PM 0 : 00 → 昼の12時
- 時計が動作し始め、約3秒たつと、もとの表示に戻ります。

■ 時刻を確認するには

電源が切れているときは、
[DISPLAY]を押す。
時刻が表示されて、約5秒たつと消えます。

電源が入っているときは、
1. [TIMER/DELETE]を押す。
2. 5秒以内に、[<]または[>]を押して、時刻を表示させる。
約10秒たつと、もとの表示に戻ります。

■ 時刻を修正するには

操作**1**からやり直してください。
(時刻を修正するときは、
タイム アジャスト
操作**2**で“TIME ADJUST”
は表示されません。)

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、時計が止まります。
時計を合わせ直してください。

お知らせ

この製品の時計(年・月・日)は、2000年1月1日～2099年1月1日まで対応しています。

3章

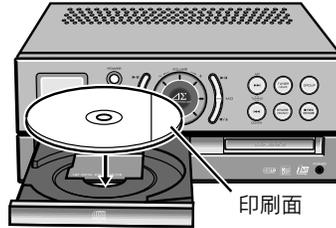
CD

CDを聞く

1 電源を入れたあと…
リモコンの  を押して、
入力を「CD」
にする。

CD
CD NO DISC

2 本体の  を押して、
CDを入れる。



- CDトレイが開きます。
- CDに傷をつけないように、静かに置いてください。
- 8cmCDを聞くときは、CDトレイの中央部に静かに入れてください。

3  を押す。

CD DISC
BEST HIT

↓

CD TOTAL 15
75:19

ディスク名が記録されているCDのみ表示されます

総曲数
総再生時間

CDトレイが閉じます。

4  を押して、
再生を始める。

CD ▶
TRACK 1
MY SONG

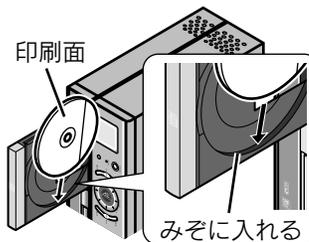
↓

CD ▶
TRACK 1
0:11

曲名が記録されているCDのみ表示されます

- 1曲目から再生が始まり、最後の曲が終わると停止します。
- CDトレイが開いているときに [CD ▶||] を押すと、CDトレイが閉じて再生が始まります。

縦置きときの入れかた



- 8cmCDを聞くときは、市販のアダプターを使用してください。

パソコンなどで文字を入力したディスクでは、ディスク名などが正しく表示されないことや、表示に時間がかかることがあります。

音量や音質を
調整する ( P.22)

CDの再生中にできる操作

動作	本体	リモコン	操作
停止する			再生中に押す。
一時停止する			再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
曲の頭出しをする			再生中または、停止中に押す。 停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
早送りをする 早戻しをする			再生中に押し続ける。 ボタンから指を離すと、その位置から再生します。

CDの取り出しかた

1

CDを停止させたあと、を押す。

2

CDを取り出す。

3

を押して、を閉じる。
CDトレイが開いているときに、電源を切ると、CDトレイは閉じます。



再生できるディスクについて

この製品は、一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。また、CD TEXTマークがついたCDでは、ディスク名や曲名が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容
	音声
	音声+文字情報
	音声+文字情報

- CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音/記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。

ご注意.....

CDトレイは、手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などはさまないように注意してください。

お知らせ.....

- CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびをおこすことがあります。そのときは、音量を下げてください。
- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲間の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。
- ひらがなやカタカナ、漢字で入力されているCDは、曲名が表示されません。

3章

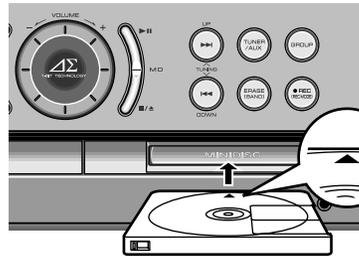
MD

MDを聞く

1 電源を入れたあと…
リモコンの  を押して、
入力を「MD」にする。

MD
MD NO DISC

2 MDを入れる。



MD DISC
ベストヒット

ディスク名が記録されているMDのみ表示されます

MD TOTAL 17 75:56

総曲数
総再生時間

- ラベル面を上にして矢印マークの方向にMDを入れてください。
- モノラル録音や2倍・4倍長時間録音（ステレオ）で録音された曲も録音されたときの録音モードに合わせて再生できます。(P.28)
- グループで録音したMDを入れた場合は、自動的にグループモードになります。(P.38)

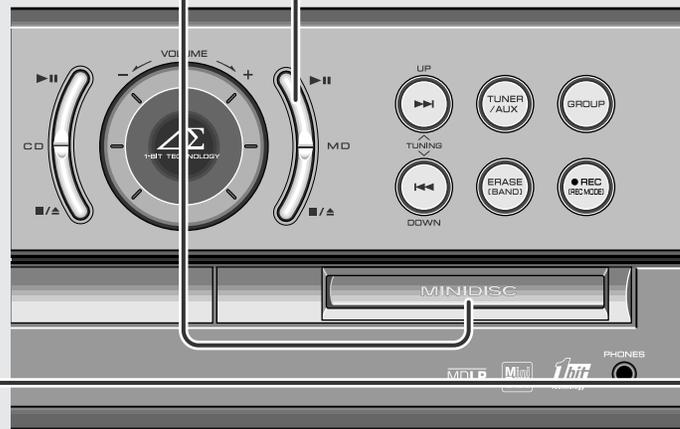
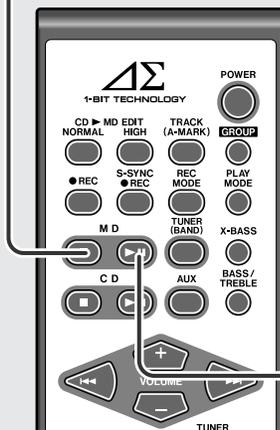
3  を押して、再生を始める。

MD TRACK 1
マイソング

曲名が記録されているMDのみ表示されます

MD TRACK 1
0:32

1 曲目から再生が始まり、最後の曲が終わると停止します。

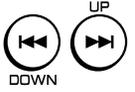
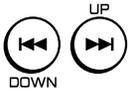


音量や音質を調整する (P.22)

聞 <

MDを聞く

MDの再生中にできる操作

動作	本体	リモコン	操作
停止する			再生中に押す。
一時停止する			再生中に押す。 もう一度押すと、止めた位置から再生します。
曲の頭出しをする			再生中または、停止中に押す。 停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
早送りをする 早戻しをする			再生中に押し続ける。 ボタンから指を離すと、その位置から再生します。

MDの取り出しかた

①

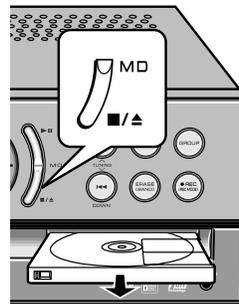
MDを停止させる。

②

を押す。

③

MDを取り出す。



ご注意

MDを入れるときは、必ず電源を入れてください。
電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。

お知らせ

- 【文字情報
英語】マークがついている再生専用MD(市販ソフトなど)は、ディスク名などの文字情報が表示できます。
- ひらがなや漢字で入力されているMDは、ディスク名や曲名は表示されません。
- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。



グループ録音したMDを聞くときは、38ページの説明をごらんください。

3章

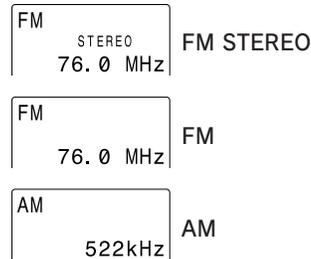
ラジオ

ラジオ放送を聞く

1 電源を入れたあと…
TUNER/AUX を押して、
 入力を
 「チューナー」
 にする。

リモコンの **TUNER (BAND)** を使う
 と入力の切り換えとバ
 ンドの切り換えを同じ
 ボタンで操作すること
 ができます。

2 **ERASE (BAND)** を押して、
 ステレオ
 “FM STEREO”、
 “FM” または
 “AM” を選ぶ。



3 **TUNING UP** / **TUNING DOWN** を押して、
 放送局を選ぶ。

自動同調：
 ボタンを 0.5 秒以上押し
 続けて離すと、電波の強
 い放送局を自動的に受信
 します。

手動同調：
 ボタンを小さく押し
 ながら、希望する放送局を受
 信します。

テレビ音声は次の周波数で受信できます。
 1チャンネル : FM 95.75MHz
 2チャンネル : FM 101.75MHz
 3チャンネル : FM 107.75MHz

FM ステレオ放送を受信するには

ERASE (BAND) を押して、“STEREO” を点灯
 させる。

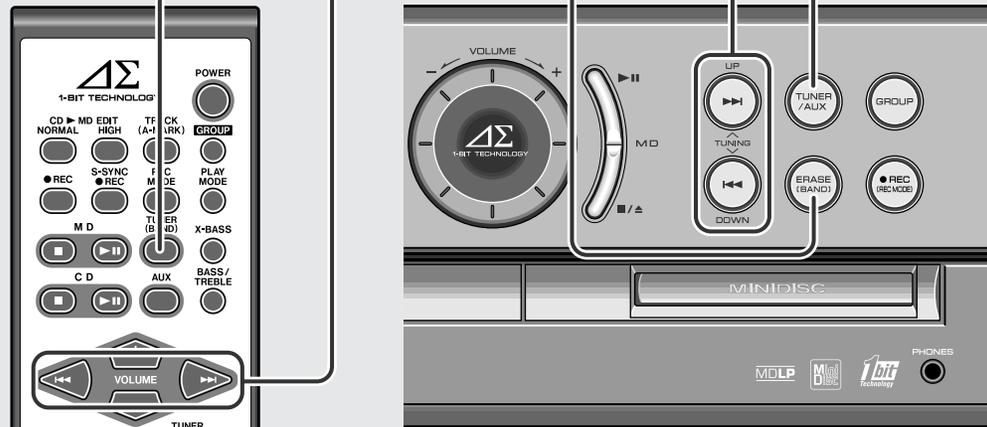
STEREO (点灯)	FM ステレオモード
STEREO (消灯)	FM モノラルモード

FM ステレオ放送を受信すると
 “**ST**” が点灯します。



FMステレオ放送を受信しても電波が弱
 いと “**ST**” が点灯しません。
 このときは、音が出ませんので、FM モ
 ノラルモードに切り換えてください。

音量や音質を調整する (P.22)



お知らせ

- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。そのときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM 放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの 2 または 3 チャンネルの音声を受信したときに、FM 放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声や AM 放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。

放送局を登録する

AM放送・FM放送を合わせて、40局まで登録できます。

1

登録したい放送局を受信したあと…
ENTERを押して、登録モードにする。

```
FM
P 1 STEREO ST
76.0 MHz
```

FM放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも記憶されます。

2

5秒以内に…
<または**>**を押して、登録する番号を選ぶ。

```
FM
P 1 STEREO ST
76.0 MHz
```

登録する番号

3

5秒以内に…
ENTERを押す。

```
FM
P 1 STEREO ST
76.0 MHz
```

すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

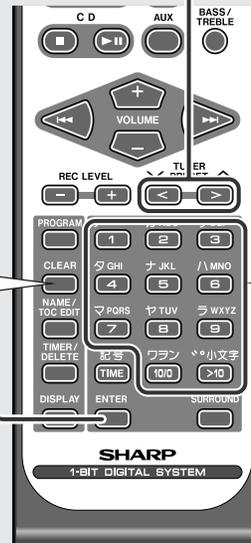
他の放送局を登録するには、操作1からの手順をくり返します。

■ 登録した放送局をすべて消すには

- [CLEAR]を3秒以上押す。
チューナー クリアー
 “TUNER CLEAR” が点滅します。
- 10秒以内に…
 [ENTER]を押す。

ご注意

一日以上電源コードを抜いていたり、停電があると、登録した放送局は消えます。そのときは、もう一度登録し直してください。



■ 登録した放送局を呼び出すには

[<]または[>]を押して、登録した番号を選ぶ。

```
FM
P 1 STEREO ST
76.0 MHz
```

登録した番号

[ダイレクトボタン] で呼び出すとき：

- 1～10局目：[1]～[10/0]で登録した番号を選ぶ。
 11～40局目：[>10]を押したあと、登録した番号を選ぶ。

(例) 28局目 [>10]→[2][8]

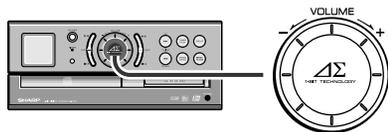
ボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。

音量を調整する

(ボリューム)

VOLUME
 または  を押す。

CD
 VOLUME 15
 音量0 (小) ~ 40 (大)



重低音を強調する

X-BASS

○ を押す。

1回押すと現在の設定を表示し、表示中に
 続けて押すと、切り換わります。

重低音を
強調する

CD
 X-BASS ON

強調しない

CD
 X-BASS OFF

音質を変える

(バス・トレブル)

1 BASS/
TREBLE をくり返し押す。

低音調整のとき

CD
 BASS 0

-3 (弱) ~ +3 (強)

高音調整のとき

CD
 TREBLE 0

-3 (弱) ~ +3 (強)

2 5秒以内に…

VOLUME

 または  を押して、強弱
 を変える。

音の広がりを設定する

(サラウンド)

SURROUND
 を押す。
 押すたびに切り換わります。

音の広がり感を
強調する

SURROUND

点灯

強調しない

SURROUND

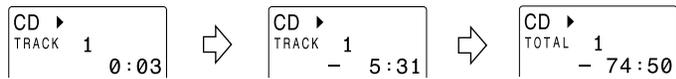
消灯

CD や MD の表示内容を切り換える

■ 時間表示を切り換える



CD や MD の再生中に…
[TIME]を押すたびに、切り換わります。



曲ごとの再生経過時間 曲ごとの再生残り時間 総再生残り時間(※)

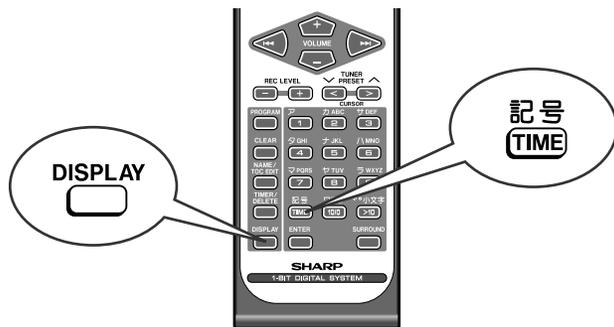


(※) リピート再生、ランダム再生中は、表示しません。
(※) グループ録音したMDのときは、選んだ曲が入っているグループの総再生残り時間を表示します。

CD や MD の停止中に…
曲番を選び、[TIME]をくり返し押す。



選んだ曲の再生時間 選んだ曲以降の総再生残り時間



■ レベルメーターに切り換える



CD の再生中に…
[DISPLAY]を押すたびに、切り換わります。



(※) 曲名が記録されているCDのみ表示されます。

■ 曲名表示やレベルメーターに切り換える



MD の再生中に…
[DISPLAY]を押すたびに、切り換わります。

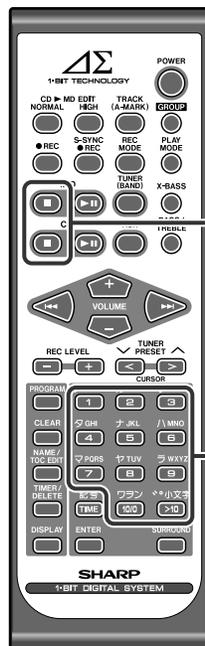


(※ 1) 曲名が記録されていないときは“NO NAME”と表示します。
(※ 2) モノラル録音された曲のときは“M”と表示します。(P.29)
(※ 3) レベルメーターを表示すると、再生中はその表示のままになります。MDを取り出すと、もとの表示に戻ります。
(※ 4) 再生専用MDは、録音残り時間は表示されません。

お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲の無音時間が含まれていないものもあるため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。

CDやMDの聞きたい曲から再生することができます。



CDを聞くととき

MDを聞くととき

① CDを入れたあと…
 を押す。

MDを入れたあと…
 を押す。

② ①～⑩で、聞きたい曲番を指定する。

CD
TRACK 2 曲番
CD PLAY

指定した曲から、再生が始まります。

曲番 (10曲目以降) の指定のしかた

11～99曲目を指定するときは、⑩を押して指定する。

例) 28曲目 ⑩ → ② ⑧

100曲目以降 (MDのみ) は、⑩を2回押して指定する。

例) 105曲目 ⑩ ⑩ → ① ⑩⑤ ⑤

お知らせ

- ダイレクトボタンを続けて押すときは、5秒以内に操作してください。
- ランダム再生 (P.25) やプログラム選曲 (P.26) を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。

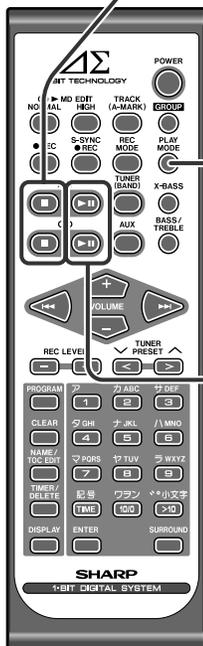


グループ録音したMDを聞くとときは、38ページの説明をごらんください。

くり返して聞く・順不同で聞く (リピート再生・ランダム再生)

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

リピート再生やランダム再生は、CDやMDで別々に設定することができます。



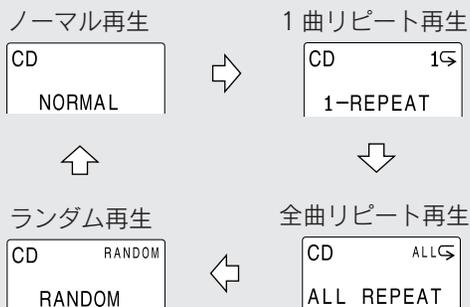
CDを聞くとき

MDを聞くとき

1 CDを入れたあと…
CD を押す。

MDを入れたあと…
MD を押す。

2 を押して、再生モードを選ぶ。



3 を押して、再生を開始する。

を押して、再生を開始する。

ノーマル再生	全曲を再生したあと、停止します。
1曲リピート再生	1曲をくり返し再生します。
全曲リピート再生	全曲をくり返し再生します。
ランダム再生	全曲を順不同に再生したあと、停止します。

お知らせ

- リピート再生は、止めるまで続きます。お聞きになったあとは、必ず停止してください。
- CDやMDの再生中に再生モードを切り換えると、その時点からリピート再生またはランダム再生されません。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- プログラム選曲を設定しているときは、[PLAY MODE]を押しても、ランダム再生は選べません。



グループ録音したMDを聞くときは、38ページの説明をごらんください。

好きな曲だけを記憶させて聞く (プログラム選曲)

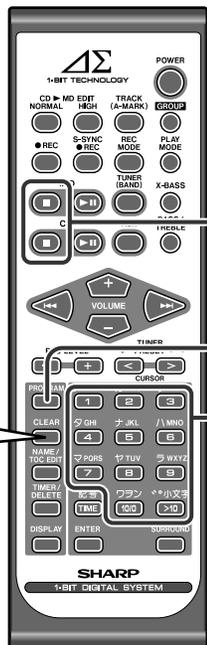
1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

CD
/
MD

CDやMDの好きな曲を、好きな順に再生することができます。(CDとMDは別々に、それぞれ20曲まで選べます。)

いろいろ
聞きかた

好きな曲だけを記憶させて聞く



PROGRAM

CLEAR



グループ録音したMDを聞くときは、38ページの説明をごらんください。

CD を聞くとき

MD を聞くとき

1 CDを入れたあと…
CD を押す。

MDを入れたあと…
MD を押す。

表示部に“GROUP”が点灯したら、消灯させてください。(P.38)

2 PROGRAM を押す。

CD
PROGRAM

3 ①～⑩で、聞きたい曲番を指定する。

CD TOTAL 1	曲番 P 1	プログラム 番号	CD TOTAL 1	5:53	再生時間
---------------	-----------	-------------	---------------	------	------

曲名を確認しながら登録するときは

ダイレクトボタンを押すかわりに、 または を押し、聞きたい曲番を選び、PROGRAM を押します。

曲番を間違えたときは

登録中に、CLEAR を押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。続けて押すと、順に取り消されます。

4 ③の操作をくり返し、聞きたい曲番を順に指定する。

総再生時間が400分を超えると“--:--”が表示されますが、記憶はされています。

5 選曲が終わったら…

CD を押す。

MD を押す。

6 再生を開始する。

CD を押す。

MD を押す。

最後に登録している曲の再生が終わると、停止します。

CDやMDを取り出すまで、曲の登録を覚えています。

■登録した順番を確認するには

停止中に、[◀◀]または[▶▶]を押します。

■曲を追加するには

①～⑤の操作をくり返します。前に選んでいる曲のあとに、追加されます。

■登録を取り消すには

1. [CD ■]または[MD ■]を押す。
 2. 停止中に[CLEAR]を押す。
- CDまたはMDの全曲の登録が取り消されます。

■聞きたい曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲をしたあとに、リピート再生 (P.25) をします。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- MDのプログラム選曲の設定は、録音操作をすると解除されます。
- CDをプログラム選曲して、録音することができます。(録音が終わっても、曲の登録は覚えています。)

録音する前に、知っておいていただきたいこと

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

5章

■ 試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。
(CDからMDに試し録音するときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

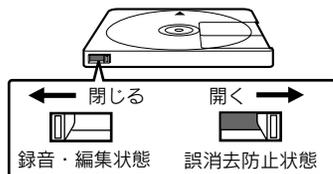
■ 音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。(P.68)

■ MDの誤消去防止について

MDに録音や編集をするときは、誤消去防止用ツマミが閉じていることを確かめてください。

録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用ツマミを開いておくことをおすすめします。



ご注意

テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。録音に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

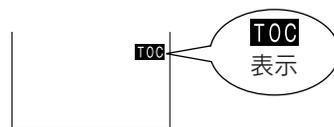
お知らせ

- 2倍・4倍長時間録音 (LP2・LP4) をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。
対応していない機器で再生すると、“NOT AUDIO”^{ノット オーディオ}が表示され、無音状態となります。
(機器によっては、表示や動作の内容が異なる場合があります。)
- CDのキズ、汚れや記録状態により、4倍速で録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。
- 録音中に、音量・音質などを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。
音とびを起す原因となります。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- 再生専用MD (市販の音楽ソフト) には録音できません。

■ ^{トック}TOC (Table of Contents) について

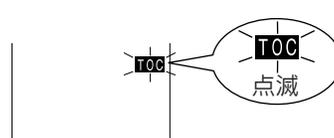
TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。録音や編集をすると、画面に“TOC”が表示されます。

“TOC”の表示中は…



録音や編集によって、TOCの情報が変更されたことを表しています。この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

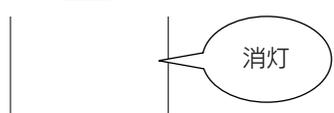
“TOC”の点滅中は…



録音や編集した情報をMDに記録中です。TOCは次のようなときに記録されます。

- 録音を停止したとき
- 入力を切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

“TOC”が消灯すると…



録音や編集した情報がMDに記録されました。

ご注意

“TOC”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

■ MDの4倍長時間録音 (LP4) についてのご注意

4倍長時間録音 (LP4) は、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が発音される場合があります。音質を重視する録音を行うときには、ステレオ録音 (SP) または2倍長時間録音 (LP2) をおすすめします。

録音

録音する前に、知っておいていただきたいこと

27

5章

CDの1曲目から順番に録音する

(ワンタッチエディット)

CD

MD

録音の準備

- ① 電源を入れる。
- ② 録音したいCDを入れる。
- ③ 録音用MDを入れる。

1  を押す。

CD
TOTAL 15
75:19
SP

入力が「CD」になります。

2  を押して、
録音モードを選ぶ。

CD
TOTAL 15
75:19
LP2

SP → LP2 → LP4 → MONO

押すたびに切り換わります。

- 本体の  を押すと、録音の一時停止状態になり、くり返し押すと録音モードを選ぶことができます。

3 録音を開始する。

4倍速で
録音するにはHIGH
 を押す。

CD 

CD ▶ MD HIGH

定速で
録音するにはNORMAL
 を押す。

CD 

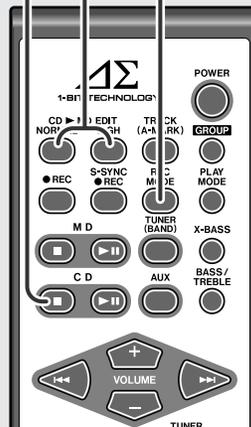
CD ▶ MD NORM

- 録音はデジタル録音になります。
- 録音が終わるとCDとMDは停止します。

録音できない曲があるときは

録音

CDの1曲目から順番に録音する



表示	録音モード	録音時間 (80分のMDの場合)
SP	ステレオ録音	最大 80分
LP2	2倍長時間録音 (ステレオ)	最大 160分
LP4	4倍長時間録音 (ステレオ)	最大 320分
MONO	モノラル録音	最大 160分

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードの設定は、次に変更するまで変わりません。

■ 録音を停止するには

[CD ■] または [MD ■] を押す。

CDとMDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。

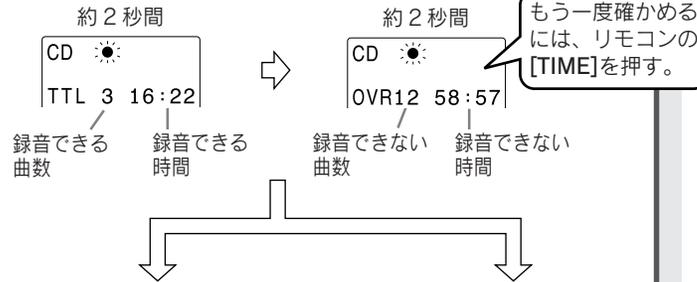
録音中に一時停止することはできません。

■ 録音レベルを調整したいときは

上の操作2のあとに、「録音レベルの調整について」の操作①～④をしてください。(P.30)

CDの全曲がMDに録音できないときは

次のように表示されて、録音が始まりません。



録音できる曲だけ録音するとき

録音しないとき

4倍速で
録音するには

[HIGH]を押す。

定速で
録音するには

[NORMAL]を押す。

[CD ■]を押す。

CDをアナログ録音するには

CD-RやCD-RWからMDへ録音するときに、^{キャントコピー}“Can't COPY”と表示されることがあります。これは著作権保護を目的として、デジタル録音を制限するものです。そのときは、次のように録音してください。

1. [CD ■]を押す。
2. リモコンの[REC MODE]を押して、録音モードを選ぶ。
3. リモコンの[REC MODE]を3秒以上押して、 “ANA”を点灯させる。(アナログ録音)
4. [NORMAL]を押して、録音を開始する。
4倍速で録音することはできません。

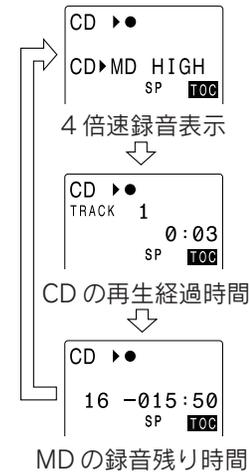
お知らせ

[CD]から他の入力に切り換えたり、電源を切ると、録音の設定はデジタルに戻ります。

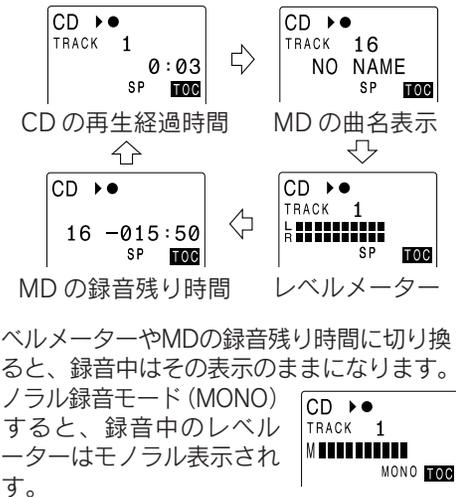
表示を切り換える

録音中に、リモコンの[DISPLAY]を押すたびに切り換わります。

4倍速録音のとき

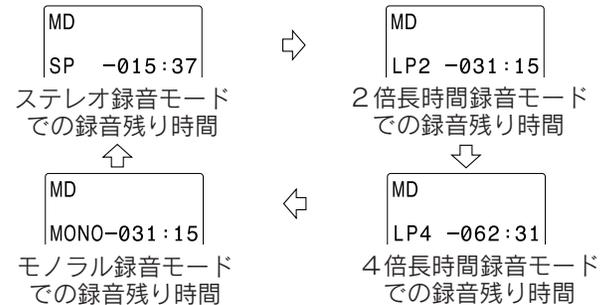


定速録音のとき



録音モードや録音残り時間を確かめる

停止中に、入力をMDにして、リモコンの[REC MODE]をくり返し押す。



- 録音残り時間を表示したあと、もとの表示に戻ります。
- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。

CD



MD

録音

CDの途中の曲から録音する

CDの途中の曲を選んで、その曲以降をMDに録音することができます。

- 1 CDとMDを入れて…
 を押して、入力を「CD」にする。
- 2  を押して、録音の一時停止状態にする。
- 3  を押して、録音モードを選ぶ。
- 4  または  を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- 5  を押して、録音を開始する。
 CDの再生が終わると、MDも停止し、録音の一時停止状態になります。

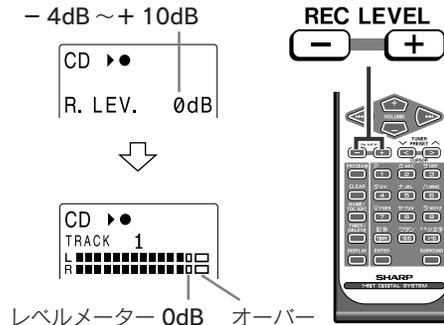
録音を停止するには

[MD ■]を押す。

■ 録音レベルの調整について

CDの音声レベルが低いときや、高いときは、録音をする前に録音レベルを調整することができます。録音の一時停止状態にする前に、以下の操作をしてください。

- 1  を押して、録音したい曲を再生する。
- 2  を押して、録音の一時停止状態にする。
- 3  を押して、録音レベルを調整する。



- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは-4dBから+10dBまで、2dBステップで調整することができます。

- 4  を押して、CDを停止する。

このあと、 を押す必要はありません。
 (操作③~⑤をしてください。)

■ 曲番・曲名について

CDから録音したときは、CDと同じ位置に曲番がつきます。

CDにディスク名や曲名が入っているときは、MDにCDと同じディスク名や曲名がつきます。

(4倍速録音のときは、MDにディスク名や曲名はつきません。)



- CDによっては、CDの曲番・曲名と録音されたMDの曲番・曲名が一致しないことがあります。
- CDに曲名が入っていても、文字情報のコピーに規制があるものがあります。
テキストプロテクト
 そのときは、録音開始時に“TextProtect”と表示され、曲名がつきません。
- CDの曲が短いときは、曲名がつかないことがあります。
- CDにディスク名が入っていて、MDにディスク名が入っていないときは、CDと同じディスク名がつきます。

■ 録音中に自分で曲番をつけるには

 を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。

(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)

CDの好きな曲だけを録音する (マイトラックエディット)

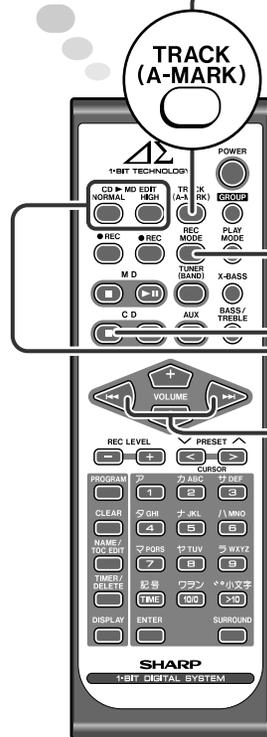
1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番に録音することができます。

CDを入れて選曲

A曲	B曲	C曲	D曲	E曲
1 A曲を登録	2 C曲を登録	3 E曲を登録		

録音後のMD
1 2 3
A曲 C曲 E曲
選んだ曲順に録音されます。



1 CDとMDを入れて…

を押して、入力を「CD」にする。

2 を押して、録音モードを選ぶ。

3 または を押して、曲番を選ぶ。

4 を押して、曲番を登録する。

CD TOTAL 1 5:53
点灯
登録した曲番

5 ③～④の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20曲まで登録できます。
21曲以上選曲すると、「エディット オーバーEDIT OVER」が表示され、その曲は登録されません。

6 または を押して、録音を開始する。

全曲録音できないときは、「オーバーOVR」が表示され録音は始まりません。(P.29)

録音が終わると、CDとMDは停止して、曲の登録は消えます。

■ CDを聞きながら録音するには

1. CDを再生中に録音したい曲がでてきたら、**[TRACK]**を押す。
曲が登録されます。(20曲まで登録できます。)
2. 登録が終わったら、**[CD ■]**を押して、再生を止める。
3. **[HIGH]**または**[NORMAL]**を押して、録音を開始する。

■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

1曲ずつ消すときは：
消したい曲を選んで、**[TRACK]**を押す。
(曲番の“♪”マークを消灯させます。)

全曲消すときは：
停止中に、**[CD ■]**を押す。

お知らせ ……………

- マイトラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、マイトラックエディットは使用できません。プログラム選曲やランダム再生を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、マイトラックエディットを使用すると、録音中はリピート再生が解除されます。

5章

ラジオ放送を録音する

ラジオ

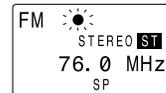


MD

録音の準備

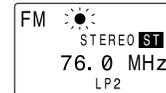
- ① 電源を入れる。
- ② 録音用 MD を入れる。
- ③ 録音したい放送局を受信する。

1  を押して、録音の一時停止状態にする。



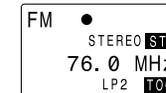
本体の  を押しても操作できます。

2  を押して、録音モードを選ぶ。



本体の  を押しても操作できます。

3  を押して、録音を開始する。

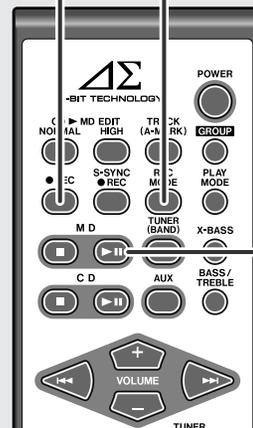


• MDの録音残り時間がなくなると、MDは停止します。

• 本体の  を押しても操作できます。

録音

ラジオ放送を録音する



録音を始める前に…

TRACK (A-MARK)  を押して、曲番のつきかたを変えることができます。



はじめは、オート マーク オフ "A.MARK OFF" に設定されています。( P.33)

曲番のつけかたの設定について (オートマーク)

TRACK (A-MARK) で、曲番のつけかたを選ぶことができます。

A.MARK OFF

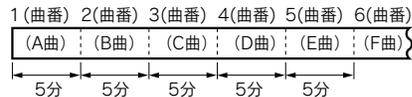
1回の録音がひと続きの曲として録音されます。

録音を停止したり、一時停止すると、次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。



T.MARK-5

録音が始まって、5分おきに曲番がつきます。



T.MARK-10

録音が始まって、10分おきに曲番がつきます。



■ 録音を一時停止するには

録音中に、[MD ▶||] を押す。

もう一度押すと、録音を再開します。

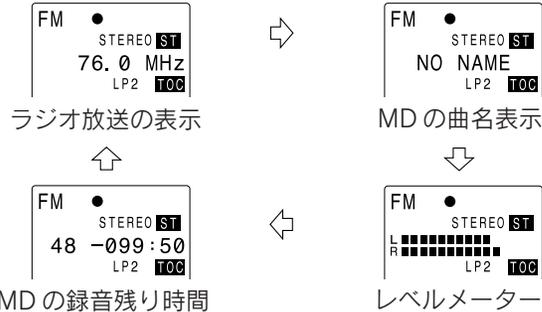
■ 録音を停止するには

録音中に、[MD ■] を押す。

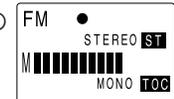
MDが停止したあと、MDに曲番を書き込みます。

■ 表示を切り換える

録音中に、リモコンの [DISPLAY] を押すたびに切り換わります。



- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。
- モノラル録音モード (MONO) にすると、録音中のレベルメーターはモノラル表示されます。



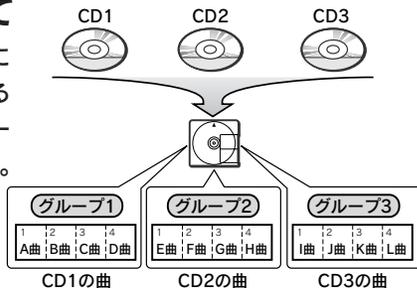
お知らせ

- オートマークによる5分おき、10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- オートマークの設定に関係なく、録音中に[● REC]を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。
(曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。)
- AM放送を録音するときは、録音の一時停止中に、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。
- ラジオ放送から録音するときは、録音レベルの調整はできません。

グループ録音・再生について

■ グループ録音について

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音（最大99グループ）することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。



グループモードを設定して録音すると…

グループ1				グループ2				グループ3			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

グループごとに曲番が1から始まります。

グループモードを解除して録音すると…

ディスク名											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

連続した曲番になります。

お知らせ

- グループ録音したMDを他の機器で録音、または編集したあとに、この製品でグループ録音の操作をすると、“? Gr Form.” のあと “NewForm.OK?” と表示されることがあります。その場合、ディスク名を消さないでグループ録音ができませんので “NewForm.OK?” と表示中に[ENTER]を押してください。(ディスク名が消去されます。)

ディスク名を消したくないときは：
[MD ■] を押して、録音を停止してください。

- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音したMDをこの製品で使用すると、正しく動作しないことがあります。

■ グループ再生について

グループ録音されたMDを使用すると、設定されたアルバムごとやアーティストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループ録音例：

このようにグループ分けしたMDの場合

グループにしなかった曲は、「ノングループ」になります。
ノングループ (“NON GROUP” と表示)

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3	1 2 3 4	1 2 3 4	4
A曲; B曲; C曲; D曲	E曲; F曲; G曲	H曲; I曲; J曲; K曲	L曲; M曲; N曲; O曲	P曲

グループモードに設定したとき (“GROUP” が点灯)

グループごとに曲番が1から始まります。
グループを選んで再生することができます。

グループ1	ノングループ	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3	1 2 3 4	1 2 3 4	4
A曲; B曲; C曲; D曲	E曲; F曲; G曲	H曲; I曲; J曲; K曲	L曲; M曲; N曲; O曲	P曲

グループ1	グループ2	グループ3	ノングループ
1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
A曲; B曲; C曲; D曲	H曲; I曲; J曲; K曲	L曲; M曲; N曲; O曲	E曲; F曲; G曲; P曲

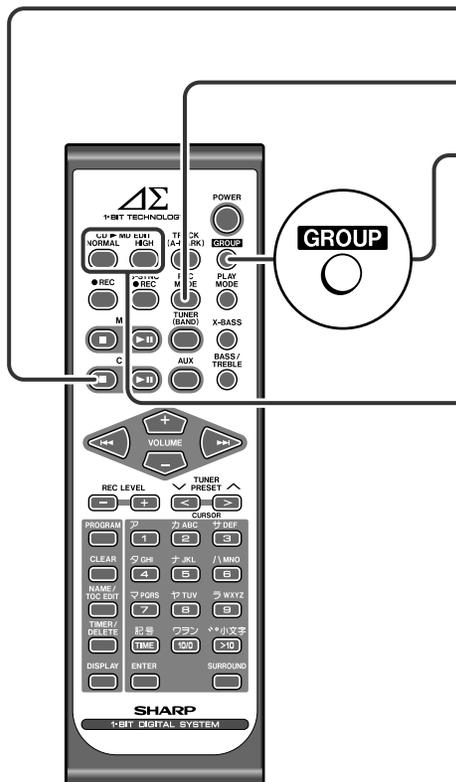
すべてのノングループの曲は最後に再生します。

グループモードを解除したとき (“GROUP” が消灯)

連続した曲番になります。

グループ															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループに分けて録音する



■ CDからMDへグループ録音する

1 電源を入れて…再生するCDと、録音用MDを入れる。

2 を押して、入力を「CD」にする。

3 を押して、録音モードを選ぶ。

4 を押して、“GROUP” を点灯させる。

5 **4倍速で録音するには** を押す。 **定速で録音するには** を押す。

6 を押して、録音したいグループを選ぶ。

すでにあるグループに追加したいとき
新しいグループにするととき
グループにしないとき

CD GROUP *NEW GROUP*	CD GROUP GROUP 1:	CD GROUP NON GROUP:
--------------------------	-----------------------	-------------------------

または を押しても、選ぶことができます。

7 録音を開始する。
 をもう一度押す。 をもう一度押す。

全曲録音できないときは、“OVR” が表示され録音は始まりません。(P.29)

■ ラジオ放送をMDへグループ録音する

1 電源を入れて…録音用MDを入れる。

2 録音したい放送局を受信する。(P.20)

3 を押して、録音モードを選ぶ。

4 を押して、曲番のつきかたを設定する。

5 を押して、“GROUP” を点灯させる。

6 を押して、録音の一時停止状態にする。

7 を押して、録音したいグループを選ぶ。
 または を押しても、選ぶことができます。

8 を押して、録音を開始する。
MDの録音残り時間がなくなると、MDは停止します。

お知らせ.....

- グループ録音の設定やグループの選択は、本体の [GROUP] を押しても選ぶことができます。
- グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。

いろいろなグループ録音のしかた

CDの途中の曲を選んで、その曲以降をグループ録音することができます。

CD 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11
J曲 K曲 L曲 M曲 N曲 O曲 P曲 Q曲 R曲 S曲 T曲

MD グループ1 グループ2
1 2 3 4 1 2 3 4 5
A曲 B曲 C曲 D曲 P曲 Q曲 R曲 S曲 T曲

■ CDの途中の曲からグループ録音する (シンクロナイズド録音)

- 1 CDとMDを入れて…
CDを押して、入力を「CD」にする。
- 2 **GROUP**を押して、“GROUP”を点灯させる。
- 3 録音レベルを調整する。(P.30)
- 4 **REC**を押して、録音の一時停止状態にする。
- 5 **REC MODE**を押して、録音モードを選ぶ。
- 6 **GROUP**を押して、録音したいグループを選ぶ。
← または → を押しても、選ぶことができます。
- 7 **◀▶** または **▶▶** を押して、録音したい曲番を選ぶ。
- 8 **CD**を押して、録音を開始する。

CDの再生が終わると、MDも停止し、録音の一時停止状態になります。

録音を停止するには

[MD ■] を押す。

お知らせ ……………
グループ録音の設定は、次に
変更するまで変わりません。

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番でグループに録音することができます。プログラム番号



■ CDの好きな曲だけをグループ録音する (マイトラックエディット)

- CDとMDを入れて…
 を押して、入力を「CD」にする。
- を押して、“グループ” を点灯させる。
- を押して、録音モードを選ぶ。
- または を押して、曲番を選ぶ。
- を押して、曲番を登録する。

CD TOTAL 1 5:53
登録した曲番
- ④～⑤の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。
20曲まで登録できます。21曲以上選曲すると、“EDIT OVER”
エディット オーバーが表示され、その曲は登録されません。
- 4倍速で録音するには を押す。 | 定速で録音するには を押す。
- を押して、録音したいグループを選ぶ。
 または を押しても、選ぶことができます。
- 録音を開始する。
 をもう一度押す。 | をもう一度押す。
全曲録音できないときは、“OVR” が表示され録音は始まりません。(P.29)

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■ 録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

1曲ずつ消すときは：
消したい曲を選んで [TRACK] を押す。
(曲番の“♪”マークを消灯させます。)

全曲を消すときは：
停止中に、[CD ■] を押す。

お知らせ

- グループを99個以上作ったときは、マイトラックエディットでのグループ録音はできません。ノングループへの録音となります。
- グループ録音の設定は、次に変更するまで変わりません。

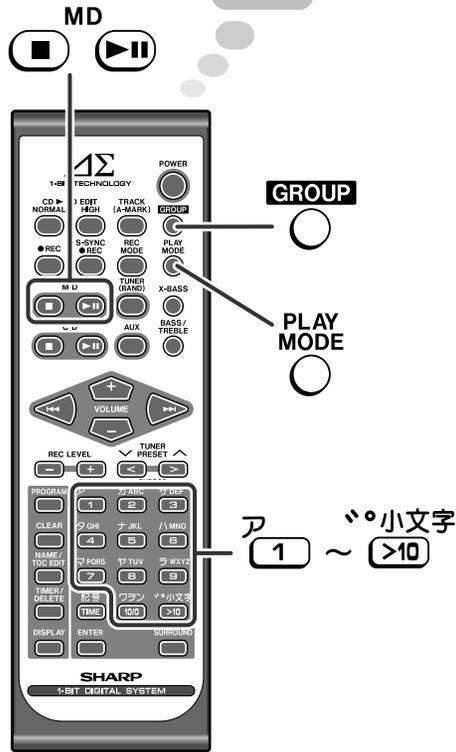
グループ
録音・再生

いろいろなかたグループ録音

グループ録音した MD を聞く

MD

グループ録音した MD を使用すると、設定されたアルバムやアーティストなど、好みのグループ別に再生することができます。



グループ録音・再生

グループMDを録音した

■ 聞きたいグループを選んで聞く

① リモコンの を押す。

② グループ録音した MD を入れる。

MD
GROUP
GROUP 1
GROUP

自動的にグループモードになり、最初のグループを表示します。

③ をくり返し押して、聞きたいグループを選ぶ。

または を押しても選ぶことができます。

④ を押して、再生を始める。

選んだグループの1曲目から再生が始まります。

お知らせ
MDのプログラム選曲をしているときは、グループモードに設定することができません。

■ グループモードを解除して聞く

① 停止中に、 をくり返し押して、グループ “GROUP” を消灯させる。

リモコンの を2秒以上押しても消灯できません。

② を押して、再生を始める。

MDの1曲目から再生が始まります。

■ 聞きたい曲から聞く

① 「聞きたいグループを選んで聞く」の操作①～③を行う。

② ~ で聞きたい曲番を指定する。
選んだグループの指定した曲から再生が始まります。

■ くり返して聞く・順不同で聞く

① リモコンの を押す。

② グループ録音した MD を入れる。

③ を押して、再生モードを選ぶ。

ノーマル再生 NORMAL
グループ順に全曲を再生したあと、停止します。

1曲目リピート再生

1曲をくり返し再生します。

全曲リピート再生

グループ順に全曲再生をくり返します。

ランダム再生 RANDOM

グループ内で順不同に再生し、グループ内を全曲再生した後は次のグループを順不同に再生します。MD内の全曲を再生後停止します。

④ を押して、再生を開始する。

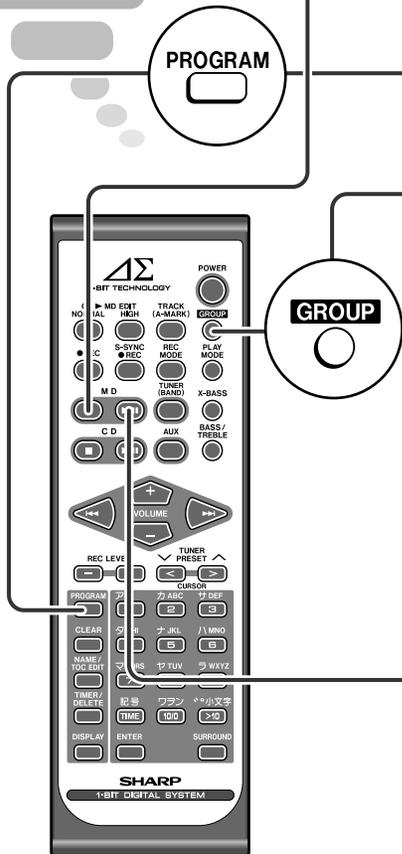
好きなグループだけを記憶させて聞く (グループプログラム選曲)

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

6章

MD

グループ録音されたMDでは、好きなグループを好きな順に再生することができます。(最大10グループ)



① を押す。

② グループ録音したMDを入れる。
表示部に“GROUP”が点灯していないときは、点灯させてください。(P.38)

③ PROGRAM を押す。

MD
Gr PROGRAM

④ をくり返し押して、聞きたいグループを選ぶ。
 または を押しても選ぶことができます。

MD
GROUP
GROUP 1
グループ名

⑤ PROGRAM を押して、登録する。

⑥ ④～⑤の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。

⑦ 登録が終わったら… を押す。

⑧ を押して、再生を開始する。
登録されたグループの曲をすべて再生すると、停止します。

MDを取り出すまで、グループプログラムの登録は覚えています。

■登録を取り消すには
停止中に、[CLEAR]を押します。

お知らせ

- 再生中や一時停止中にはグループプログラムの登録をしたり、取り消すことはできません。
- グループプログラムの設定は、録音操作をすると解除されます。
- グループプログラムの登録をしているときは、グループモードを解除することはできません。グループモードを解除するときは、グループプログラムの登録を取り消してください。
- グループプログラムの登録をしたあとに、リピート再生すると、聞きたいグループだけをくり返し聞くことができます。
- グループプログラムの登録をしたときは、ランダム再生することはできません。

グループ録音・再生

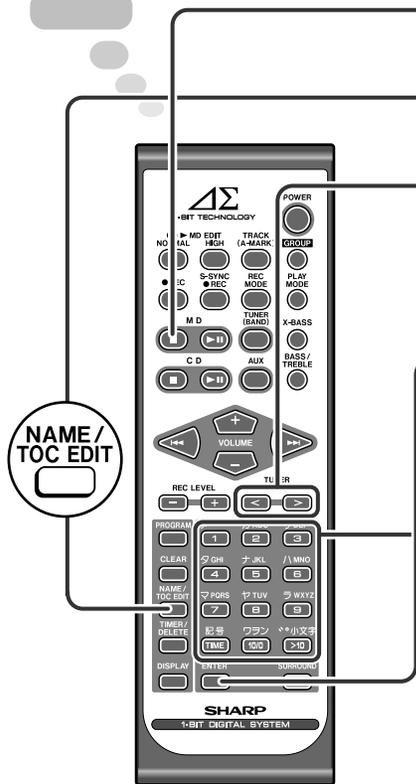
好きなグループだけを記憶させて聞く

録音したMDにタイトルをつける

MD

録音したMDに
タイトルをつける

録音したMDには、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。



ディスク名をつける (ディスクネーム)

準備 録音済みのMDを入れる

1 MD を押す。

2 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…
◀または▶を押して、
ディスクネーム
“DISC NAME”を選ぶ。

MD
DISC NAME

4 10秒以内に…
ENTER を押す。

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

MD
Disc: カナ

5 ア 1 ~ °小文字 記号 DISPLAY
を使って、文字を入力する。

MD
Disc: カナ

6 入力が終われば…
ENTER を押す。

ディスク名が記録されます。

MD
DISC
ヘ*ストヒット
SP 100

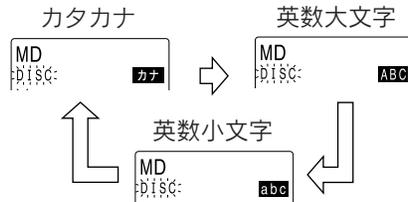
お知らせ

- グループ録音したMDはグループモードが解除されると“GROUP DISC”が表示されて編集操作ができません。グループモードを設定して、操作してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、編集操作はできません。設定を解除してから操作してください。
- この製品でカタカナを入力したとき、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- 他の機器でカタカナ入力されたMDは、この製品では正常に表示されないことがあります。
- 名前に“/”を連続してつけることはできません。
- 名前の先頭に“LP:”を入力すると、“LP:”が表示されないことがあります。
(P.66)

編集

文字入力のしかた

- ① [DISPLAY]を押して、**文字の種類を選ぶ。**
英数モードのときの大文字、小文字の切り換えは [° 小文字] を押しでも操作することができます。



- ② **文字を入力する。**
- [文字入力ボタン] を押す回数によって、表示される文字が切り換わります。
 - カーソルを移動するときは、[<] または [>] を押します。

(例) 「ヒット A」と入力するときは

1. [DISPLAY] を押し、カタカナ入力モードにする。
2. [ハ MNO] [ハ MNO] (ヒ)
3. [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] (ッ)
4. [>] を押して、一文字移動する
5. [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] [タ GHI] (ト)
6. [DISPLAY] を押し、英数入力モードにする。
7. [カ ABC] (A)

文字を削除するとき

- ① 文字入力の画面にする。
- ② [<] または [>] を押して、削除したい文字を選ぶ。
- ③ [TIMER/DELETE] を押す。
- ④ [ENTER] を押す。

文字を追加入力するとき

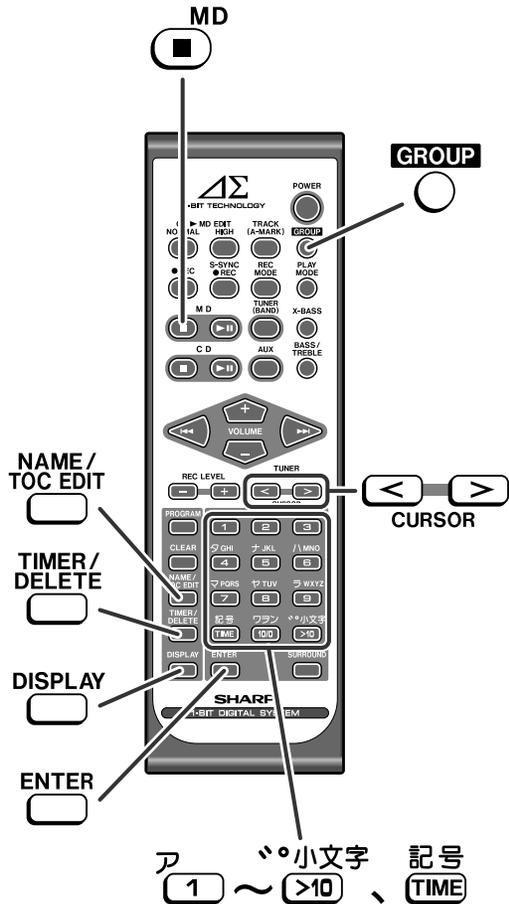
- ① 文字入力の画面にする。
- ② [<] または [>] を押して、追加したい位置の文字を選ぶ。
- ③ 文字を入力する。
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。
- ④ [ENTER] を押す。

リモコンで入力できる文字の種類

文字入力ボタン	カタカナ入力モード	英数大文字モード	英数小文字モード
ア ①	アイウエオ アイウエオ	1	1
カ ABC ②	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF ③	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI ④	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL ⑤	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO ⑥	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS ⑦	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV ⑧	ヤユヨ ャユョ	TUV 8	tuv 8
ラ WXYZ ⑨	ラルルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワラン ⑩/0	ワラン	0 スペース	0 スペース
° 小文字 >⑩	° ° スペース	アルファベットの大文字/小文字の切換え (数字の大きさは変わりません。)	
記号 TIME	- . / : ; ? & () ! " # \$ % * ; < = > @ _ ' + (スペース)		

録音したMDにタイトルをつける (続き)

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9



グループ名をつける (グループネーム)

- 1 MDを入れて、**MD** を押す。
- 2 **GROUP** をくり返し押して、名前をつけるグループを選ぶ。
◀ または ▶ を押しても選ぶことができます。
- 3 **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。
- 4 10秒以内に…
◀ または ▶ を押して、
グループネーム
“GROUP NAME” を選ぶ。
MD
GROUP NAME
- 5 10秒以内に…
ENTER を押す。
MD
GROUP
カナ
- 6 ア小文字 1 ~ >10、**記号**、**DISPLAY** を使って、文字を入力する。
- 7 入力が終われば…
ENTER を押す。

グループ名が記録されます。

お知らせ
ノングループにグループ名をつけることはできません。

曲名をつける (トラックネーム)

- 1 曲名をつける曲の再生中に…
NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。
- 2 10秒以内に…
◀ または ▶ を押して、
トラックネーム
“TRACK NAME” を選ぶ。
MD
TRACK NAME
- 3 10秒以内に…
ENTER を押す。
MD
TRACK 1
カナ
- 4 ア小文字 1 ~ >10、**記号**、**DISPLAY** を使って、文字を入力する。
- 5 入力が終われば…
ENTER を押す。

お知らせ

- 停止中に曲を選んでいたり、一時停止中にも曲名をつけることができます。
- 録音中にも曲名をつけることができます。録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、曲名の登録を終えてください。(4倍速録音中は、曲名をつけることはできません。)

■ 入力したタイトルを消すには ディスク名を消去する

- 1 MDを入れて、を押す。
- 2 を押して、編集メニューにする。
- 3 10秒以内に…
またはを押して、
“DISC NAME”を選ぶ。

- 4 10秒以内に…
を2秒以上押す。

中止するには、を押します。
- 5 を押す。
ディスク名が消去されます。

グループ名を消去する

- 1 MDを入れて、を押す。
- 2 をくり返し押して、名前を消したいグループを選ぶ。
またはを押しても選ぶことができます。
- 3 を押して、編集メニューにする。
- 4 10秒以内に…
またはを押して、
“GROUP NAME”を選ぶ。

- 5 10秒以内に…
を2秒以上押す。

中止するには、を押します。
- 5 を押す。
グループ名が消去されます。

曲名を消去する

- 1 曲名を消したい曲の再生中に…
を押して、編集メニューにする。
- 2 10秒以内に…
またはを押して、
“TRACK NAME”を選ぶ。

- 3 10秒以内に…
を2秒以上押す。

中止するには、を押します。
- 4 を押す。
曲名が消去されます。

お知らせ

- ディスク名やグループ名、各曲名で入力した文字が40文字を超えると“NAME FULL”と表示されます。
- 1枚のMDには、約1,700文字まで入力することができます。(約1,700文字を超えると“TOC FULL 1”と表示されます。ただし、この製品ではグループの情報が記録されるため、1,700文字以下でも“TOC FULL 1”が表示されることがあります。)
- 他の機器で40文字以上入力されたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去したあと、もう一度入力してください。

CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

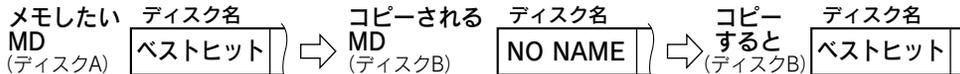
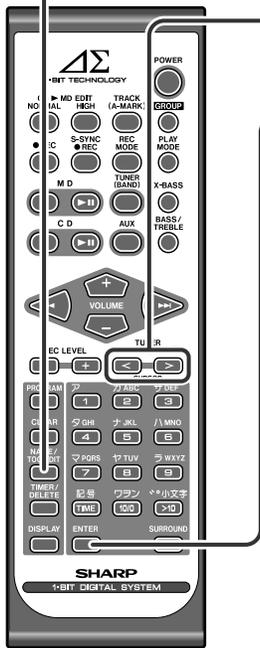
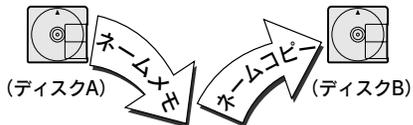
1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

MD

CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

編集

CDやMDのタイトルを記憶させ、他のMDにコピーすることができます。



タイトルをメモする (ネームメモ)

CDのタイトルをメモする

MDのタイトルをメモする

- 1** マークつきのCDを入れて…
ディスク名または曲名を表示する。

名前がついているMDを入れて…
ディスク名またはグループ名、
曲名を表示する。

CD DISC BEST HIT	MD DISC ベストヒット
------------------------	----------------------
- 2** **NAME/TOC EDIT** を押して、編集メニューにする。
- 3** 10秒以内に…
← または **→** を押して、“NAME MEMO” を選ぶ。

MD	NAME MEMO
----	-----------
- 4** 10秒以内に…
ENTER を押す。

MD	M:1::BEST:
----	------------
- 5** **←** または **→** を押して、記憶するメモ番号 M1 ~ M20 を選ぶ。

MD	M:6::	メモ番号 M1: BEST M2: SINGLES M3: ALBUM M4: MY FAVOURITES M5: LIVE M6: (未登録) M20: (未登録)	M1 ~ M5 は始めから登録されています。ここに記憶すると、新しいタイトルに変更されます。 ここに記憶させます。
----	-------	--	--

中止するには、**NAME/TOC EDIT** を押します。
- 6** **ENTER** を押す。
タイトルがこの製品に記憶されます。

タイトルを記憶したら

メモしたタイトルをつける (ネームコピー)

① タイトルをつけたいMDを入れて…  を押して、入力を「MD」にする。

② タイトルをつけたいディスク名または曲番、グループ名を表示させる。

ディスク名の表示例

```
MD
TOTAL 17
75:56
```

曲番の表示例

```
MD
TRACK 1
4:25
```

グループ名の表示例

```
MD
GROUP
GROUP 1
```

③  を押して、編集メニューにする。

④ 10秒以内に…  または  を押して、“NAME COPY” を選ぶ。

```
MD
NAME COPY
```

⑤ 10秒以内に…  を押す。

```
MD
M 6:48 ストビット
```

⑥  または  を押して、利用したいタイトルを選ぶ。
(M1 ~ M20  P.44)

```
M1: BEST          M4: MY FAVOURITES
M2: SINGLES       M5: LIVE
M3: ALBUM         M6 ~ M20: ネームメモした名前
```

中止するには、 を押します。

⑦  を押す。

このとき、表示されたタイトルを修正することができます。

```
MD
TRACK 1 カナ
ストビット
```

⑧ もう一度…  を押す。
タイトルがMDに記録されます。

タイトルをつけるディスク名を選ぶには、 を押して、総曲数と総再生時間の表示にします。
• ディスク名をつけたいときは、グループモードを解除してください。

タイトルをつける曲番を選ぶには、 または  をくり返し押す。

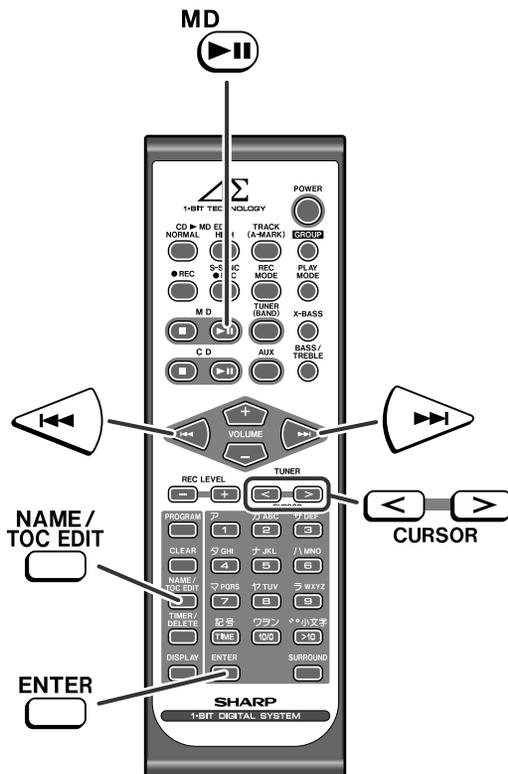
タイトルをつけるグループ名を選ぶには、 をくり返し押す。

ご注意

1日以上電源コードを抜いたり、停電があったときは、この製品に記憶したタイトルは消えます。

お知らせ

- MDの場合、グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名を「ネームメモ」・「ネームコピー」するときは、グループモードを解除したあと操作してください。
(このとき、編集モードにすると、“GROUP DISC”と表示されますが、そのまま続けて操作を行ってください。)
- 文字情報が入っているCDからMDへの録音中に「ネームコピー」をすることができます。録音中に操作するときは、その曲の録音が終わる前に、名前の記録を終えてください。(4倍速録音中は「ネームコピー」をすることはできません。)
- ディスク名やグループ名、曲名がついているMDに「ネームコピー」すると、以前ついていたタイトルは消えます。
- 1つの「ネームメモ」は25文字までです。26文字以降は記憶されません。



2曲を1つにつなぐ (コンバイン)



- 1 停止中に…
◀または▶を押して、つなぐ
うしろの曲を選ぶ。
うしろの曲を再生中に、MD
▶を押して、一時停止状態にしてもできます。
- 2 NAME/TOC EDIT
を押して、編集メニューにする。
- 3 10秒以内に…
◀または▶を押して、
コンバイン
“COMBINE” を選ぶ。
MD
COMBINE
- 4 10秒以内に…
ENTER
を押す。
MD
3+ 4?
中止するには、NAME/TOC EDIT
を押します。
- 5 もう一度…
ENTER
を押す。
MD
COMPLETE
SP TOC
曲がつながり、つながった曲の頭で停止
します。

お知らせ

- 連続していない2つの曲をつなぐには、あらかじめ、「ムーブ」を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モードの異なる曲（モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音）をつなぐことはできません。
- 短い曲（ステレオ録音：8秒、モノラル録音・2倍長時間録音：16秒、4倍長時間録音：32秒）はつながらないことがあります。
- つなぐ2つの曲に、両方とも曲名・録音日時がついているときは、前の曲名・録音日時が付きまゝです。ただし、他の機器で録音した曲は、つかないことがあります。
- グループにしている曲は、グループ内の曲しかつなぐことはできません。別のグループの曲とつなぐときは、「グループチェンジ」（P.49）を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- ノングループの曲はつながらないことがあります。「グループアレンジ」（P.51）を使って曲を移動してからつないでください。
- グループ録音しているMDは、グループモードにしないと編集はできません。

1曲を2つに分ける (デバイド)



1 再生中に…
曲を分けたいところで、を押して、一時停止状態にする。

2 を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…
またはを押して、“DIVIDE”を選ぶ。

MD II
DIVIDE

4 10秒以内に…
を押す。

MD II
DIVIDE OK?

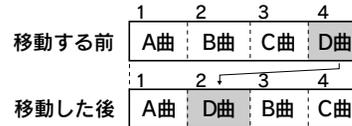
中止するには、を押します。

5 もう一度…
を押す。

MD
COMPLETE
SP TOC

曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

曲を移動する (ムーブ)



1 停止中に…
またはを押して、移動する曲を選ぶ。

移動したい曲を再生中に、を押して、一時停止状態にしてもできます。

2 を押して、編集メニューにする。

3 10秒以内に…
またはを押して、“MOVE”を選ぶ。

MD
MOVE

4 10秒以内に…
を押す。

MD
4 → 2 ?

5 またはを押して、移動先を選ぶ。

MD
4 → 2 ?

中止するには、を押します。

6 もう一度…
を押す。

MD
COMPLETE
SP TOC

曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ……………

- 1枚のMDで最大255曲まで曲を分けられます。ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。(P.66)
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつきます。ただし、^{トラック}TOCに文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時が付きません。
- グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。別のグループに移動するには、「グループチェンジ」(P.49)を使って曲を移動してください。

曲やグループを消す

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

MD

曲やグループを消す

編集

48

1曲ずつ消す (トラックイレース)



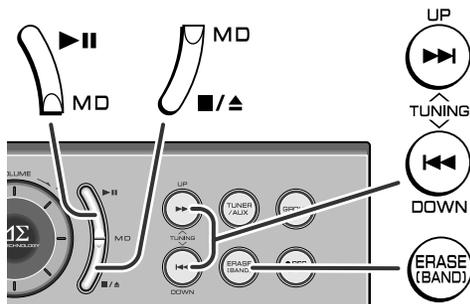
- ① 停止中に…
- ◀ または ▶ を押して、消したい曲を選ぶ。

消したい曲を再生中に、 を押して、一時停止状態にしてもできます。

- ② を押す。
- | |
|----------|
| MD |
| ERASE 2? |
- 中止するには、 を押します。

- ③ を2秒以上押す。
- | |
|-----------------|
| MD |
| COMPLETE SP TOC |

1曲消えて、消去されたうしろの曲の頭で停止します。



グループを消す (グループイレース)



- ① 停止中に…
- をくり返し押して、消したいグループを選ぶ。

MD
GROUP
GROUP 2

◀ または ▶ を押しても選ぶことができます。

- ② を押して、編集メニューにする。

- ③ 10秒以内に…
- ◀ または ▶ を押して、“Gr & Tr - ERASE”を選ぶ。

MD
Gr&Tr-ERASE

- ④ 10秒以内に…
- を押す。
- | |
|-------------|
| MD |
| GrERASE OK? |
- 中止するには、 を押します。

- ⑤ もう一度…
- を押す。
- | |
|-----------------|
| MD |
| COMPLETE SP TOC |
- 選んだグループが消去されます。

すべての曲を消す (オールイレース)



- ① を押して、全曲表示にする。
- | |
|----------|
| MD |
| TOTAL 16 |
| 59:33 |

- ② を押す。
- | |
|------------|
| MD |
| ALL ERASE? |
- 中止するには、 を押します。

- ③ を3秒以上押す。
- | | |
|-----------------|-----------------|
| MD | MD |
| COMPLETE SP TOC | BLANK MD SP TOC |
- すべての曲が消去されます。

ご注意 ……………

曲やグループを消すと、もとはに戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

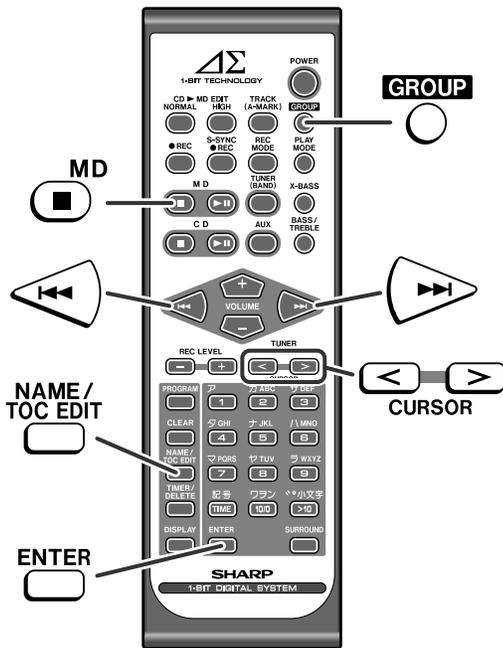
お知らせ ……………

- リモコンの [NAME/TOC EDIT] と [◀] または [▶] を押して、トラック イレース “Tr-ERASE” や オール イレース “ALL ERASE” のメニューを選んで消去することもできます。
- グループ録音しているディスクの曲を消すときは、グループモードに設定してください。(グループモードに設定していないと、“GROUP DISC” と表示され、消すことができません。)
- グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。
- 曲を消すと、曲番・曲名・録音日時なども同時に消えます。

グループを編集する

グループ編集の準備

- ① グループ録音したMDを入れる。
(グループエントリーはグループ録音をしていないMDでも操作できます。)
- ② を押す。



グループの選びかた

をくり返し押して、グループを選ぶ。
 または を押しても選ぶことができます。

曲の選びかた

または を押して曲を選ぶ。

曲を別のグループに移動する (グループチェンジ)

移動する前	グループ1 1 12 3 4 A曲B曲C曲D曲	ノングループ 1 2 3 4 E曲F曲G曲H曲	グループ2 1 2 3 4 I曲J曲K曲
移動した後	グループ1 1 12 3 4 A曲B曲C曲D曲	ノングループ 1 2 3 4 E曲F曲G曲H曲	グループ2 1 2 3 4 I曲J曲K曲

- ① 移動したい曲が入っているグループを選ぶ。
- ② 移動する曲を選ぶ。
- ③ を押して、編集メニューにする。
- ④ 10秒以内に…
 または を押して、
グループ チェンジ
 “Gr-CHANGE” を選ぶ。

MD
Gr-CHANGE
- ⑤ 10秒以内に…
 を押す。

MD
GROUP
→GROUP 1
- ⑥ または を押して、移動先のグループを選ぶ。

MD
GROUP
→GROUP 1
- ⑦ を押す。

MD
GROUP
CHANGE OK?

 中止するには、 を押します。
- ⑧ もう一度…
 を押す。

MD
COMPLETE
SP

 曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ……………
 すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

グループを先頭に移動する (グループトップムーブ)

移動する前	グループ1 1 12 3 4 A曲B曲C曲D曲	グループ2 1 12 3 4 E曲F曲G曲H曲	グループ3 1 12 3 4 I曲J曲K曲L曲
移動した後	グループ1 1 12 3 4 E曲F曲G曲H曲	グループ2 1 12 3 4 A曲B曲C曲D曲	グループ3 1 12 3 4 I曲J曲K曲L曲

- ① 移動するグループを選ぶ。
- ② を押して、編集メニューにする。
- ③ 10秒以内に…
 または を押して、
 “Gr- TOP-MOVE” を選ぶ。

MD
Gr-TOP-MOVE
- ④ 10秒以内に…
 を押す。

MD
Gr-MOVE OK?

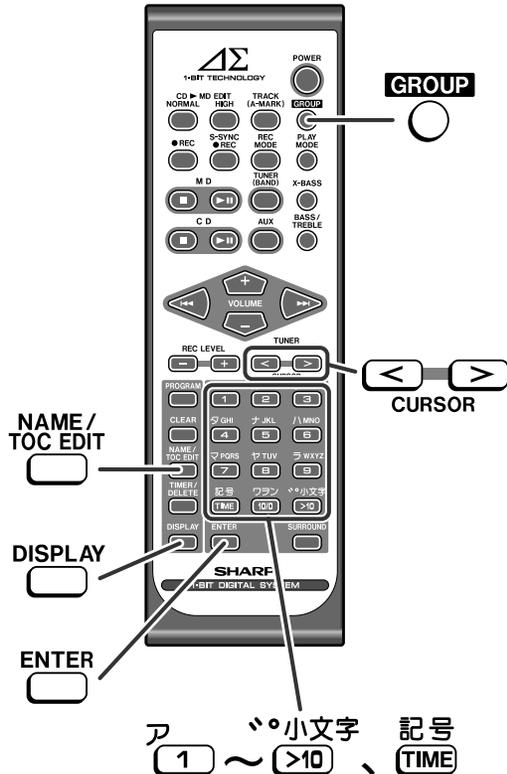
 中止するには、 を押します。
- ⑤ もう一度…
 を押す。

MD
COMPLETE
SP

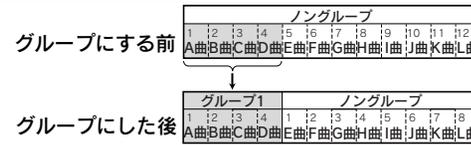
 グループが移動します。

お知らせ……………

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとすると、“Can't EDIT” と表示され、操作できません。
キャンセル エディット
- ノングループや曲が録音されていないグループは、先頭に移動することはできません。



グループになっていない曲をグループにする (グループエントリー)



1 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

2 10秒以内に…
◀または▶を押して、
グループ エントリー
"Gr-ENTRY" を選ぶ。

MD
Gr-ENTRY

3 10秒以内に…
ENTER を押す。

MD
ENTRY OK?

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

4 もう一度…
ENTER を押す。

MD
START TNO.
SP TOC

5 ◀または▶を押して、グループに
したい最初の曲を選ぶ。

MD
TRACK 1
SP TOC
2:02

ノングループの曲番1から順に表示されます。

6 ENTER を押す。

MD
END TNO.
SP TOC

7 ◀または▶を押して、グループに
したい最後の曲を選ぶ。

MD
TRACK 4
SP TOC
0:12

ノングループの曲番1から順に表示されます。

8 ENTER を押す。

MD
1- 4 OK?
SP TOC

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

9 もう一度…
ENTER を押す。

選んだ曲がグループになります。

ご注意 ……
グループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後ろに移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなります。
グループにしてもよいか、よく確かめてから操作してください。

お知らせ ……
• ノングループの曲がないときは、操作③で
"NO TRACK" と表示され、グループエントリーすることはできません。

• 連続していない曲をグループにするには、あらかじめ「グループチェンジ」(P.49) や「ムーブ」(P.47) を使って曲を移動させてから、グループエントリーをしてください。

ノングループの曲を MD の最後に移動する (グループアレンジ)



1 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

2 10秒以内に…
◀または▶を押して、
グループ アレンジ
“Gr-ARRANGE” を選ぶ。

MD
Gr-ARRANGE

3 10秒以内に…
ENTER を押す。

MD
ARRANGE OK?

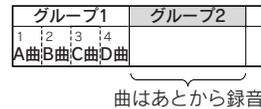
中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

4 もう一度…
ENTER を押す。

ノングループの曲が MD の最後に移動します。

ご注意 ……………
グループアレンジをすると、ノングループの曲をすべて後ろに移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなります。
移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

グループを作成する (グループリザーブ)



1 NAME/TOC EDIT を押して、編集メニューにする。

2 10秒以内に…
◀または▶を押して、
グループ リザーブ
“Gr-RESERVE” を選ぶ。

MD
Gr-RESERVE

3 10秒以内に…
ENTER を押す。

MD
NEW GROUP

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

4 ア1 ~ 10、記号、DISPLAY を使って、
文字を入力する。

MD
GROUP: カナ

名前を入力しないと、グループを作成することができません。

5 入力が終われば…
ENTER を押す。

グループが作成されます。

ご注意 ……………
グループリザーブをしたあとは、曲を録音するまで、そのグループを消去することができません。

グループ情報を消去する (グループキャンセル)



1 NAME/TOC EDIT を3秒以上押す。

MD
Gr-CANCEL

2 10秒以内に…
ENTER を押す。

MD
EDIT OK?

中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

3 もう一度…
ENTER を押す。

グループ情報が消えます。

ご注意 ……………
グループキャンセルをすると、すべてのグループ情報が消去されます。
よく確かめてから操作してください。

MD

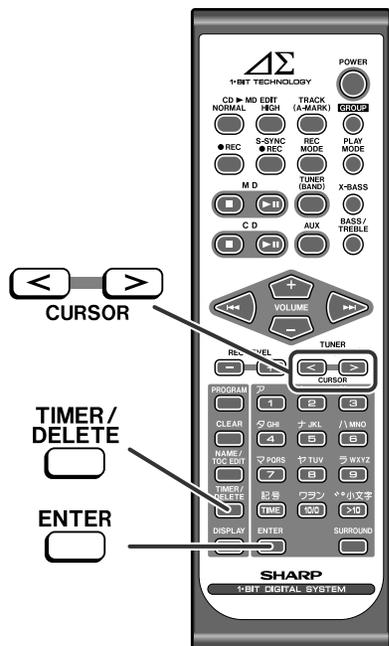
グループを編集する

編集

音楽を聞きながらおやすみになる (スリープ)

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

MD・CD・ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。



① 聞きたい曲の再生中に、**TIMER/DELETE** を押す。

② 10秒以内に…
 ◀または▶を押して、
 “SLEEP” を選び **ENTER** を押す。

```

SLEEP
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP :60m:
  
```

③ ◀または▶を押して、スリープ時間を設定する。

```

SLEEP
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP :30m:
  
```

- 1分～2時間まで設定できます。
- 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

④ **ENTER** を押す。

```

SLEEP
SLEEP 点灯
  
```

スリープ動作が始まります。

スリープ終了時刻になると再生が終わり、電源が切れます。

終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープ中に残り時間を確認するには

スリープ動作中に、[TIMER/DELETE]を押す。

```

TIMER
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP 24m 残り時間
  
```

- 約5秒後にもとの表示に戻ります。
- 残り時間を表示中に、左の操作②～④で時間を変更することができます。

■ スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。

電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

1. スリープ動作中に、[TIMER/DELETE]を押す。
2. 5秒以内に…
 [<]または[>]を押して、“SLEEP OFF”を選ぶ。

```

SLEEP OFF
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP 22m
  
```

3. 10秒以内に…
 [ENTER]を押す。
 スリープが解除されます。(“SLEEP” 消灯)

タイマー再生やタイマー録音について

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

8章

タイマー

タイマー再生や
タイマー録音について

設定した時刻に、CD、MD、ラジオ放送を聞くことができます。
(タイマー再生)

また、ラジオ放送をMDに録音することもできます。(タイマー録音)

この製品には、「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類があります。

ワンスタイマーとは？

1回だけタイマー動作させることができます。

こんなときに便利！

その日だけのラジオ放送を録音するなど…
(終了後、タイマー設定は解除されます。)

デイリータイマーとは？

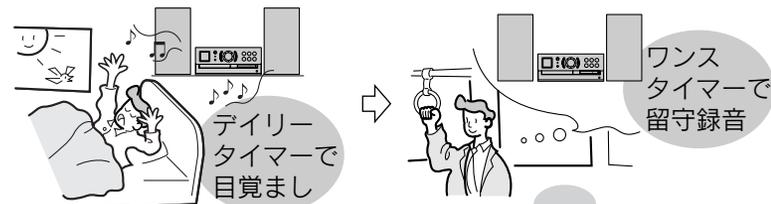
毎日同じ時刻にタイマー動作させることができます。

こんなときに便利！

毎朝の目覚ましとして使ったり、毎日同じ時刻のラジオ放送を録音するなど…

ワンスタイマーとデイリータイマーは、組み合わせて使用することができます。

たとえば、デイリータイマーで毎朝目覚ましとして使いながら、ワンスタイマーで、その日のラジオ放送を留守録音することができます。



① デイリータイマーを設定する。

(☎ P.54 ~ 55)

② ワンスタイマーを設定する。

(☎ P.54 ~ 55)

1分以上あける



デイリータイマーとワンスタイマーは時間が重なると、ワンスタイマーが優先されますので、1分以上間をあけてください。

ご注意

他の機器を、この製品のタイマー設定で操作することはできません。

次のとき、タイマー録音することはできません。

- 再生専用MDが入っているとき
- MDが誤消去防止状態になっているとき (☎ P.27)
- MDに録音できる部分がないとき (“TOC FULL”、^{トラック}“DISC FULL”^{ディスク}の状態など)
- MDのデータが異常なとき (“Can't REC”^{キャンセル}の状態など)

停電時のご注意

タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、時計が止まり、タイマー設定も解除されます。

そのときは、もう一度、時計設定とタイマー設定をやり直してください。

便利

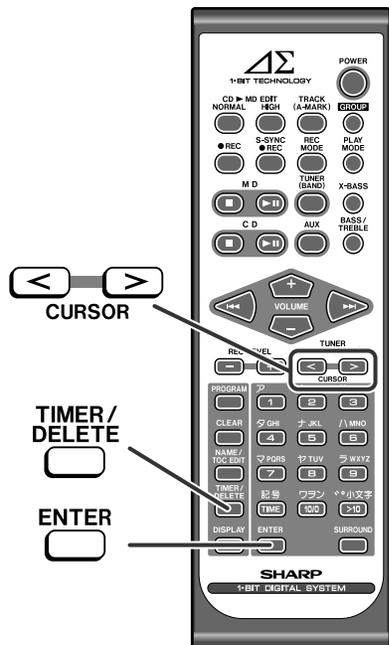
タイマーを使う前に

1 時計を合わせる。(P.15)

時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。

2 再生や録音の準備をする。

- 再生または録音に必要なディスクを入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。(P.21)

1 電源を入れて、^{TIMER/DELETE}を押す。2 5秒以内に… ^{ワンス} ^{タイマー} または ^{デイリー} ^{タイマー} を押して、“ONCE TIMER” または “DAILY TIMER” を選び、^{ENTER}を押す。

ワンスタイマー	デイリータイマー
ONCE TIMER	DAILY TIMER
DAILY ----	DAILY ----
ONCE ----	ONCE ----
SLEEP ----	SLEEP ----

3 ^{ワンス} ^{セット} または ^{デイリー} ^{セット} を押して、“ONCE SET” または “DAILY SET” を選び、^{ENTER}を押す。

ワンスタイマー	デイリータイマー
ONCE SET	DAILY SET
DAILY ----	DAILY ----
ONCE ----	ONCE ----
SLEEP ----	SLEEP ----

4 ^{タイマー} ^{プレイ} または ^{タイマー} ^{レコード} を押して、“TIMER PLAY” または “TIMER REC” を選び、^{ENTER}を押す。

タイマー再生	タイマー録音
TIMER PLAY:	TIMER REC:
DAILY ----	DAILY ----
ONCE ----	ONCE ----
SLEEP ----	SLEEP ----

5 ^{ENTER}を押して、開始時刻の「時」を合わせ、^{ENTER}を押す。

ON	AM	1:00
DAILY	----	----
ONCE	----	----
SLEEP	----	----

6 ^{ENTER}を押して、開始時刻の「分」を合わせ、^{ENTER}を押す。

ON	AM	7:00
DAILY	----	----
ONCE	----	----
SLEEP	----	----

7 操作⑤～⑥と同じ手順で、終了時刻を設定する。

OFF	AM	8:00
DAILY	----	----
ONCE	----	----
SLEEP	----	----

タイマー プレイ
“TIMER PLAY” を選んだとき
(タイマー再生するとき)

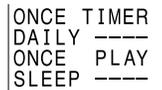
8 ◀または▶を押して、聞きたい入力を選び、ENTERを押す。



チューナー
「TUNER」を選んだときは…
◀または▶を押して、希望の放送局を選び、ENTERを押す。



9 ◀または▶を押して、音量を設定し、ENTERを押す。



音量をあまり大きくしないように注意してください。

10 POWER を押して、電源を切る。

タイマーの待機状態になります。
(タイマー表示が点灯します。P.56)

タイマー レコード
“TIMER REC” を選んだとき
(タイマー録音するとき)

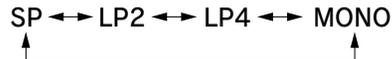
8 ◀または▶を押して、録音したい入力を選び、ENTERを押す。



チューナー
「TUNER」を選んだときは…
◀または▶を押して、希望の放送局を選び、ENTERを押す。



9 ◀または▶を押して、録音モードを選び、ENTERを押す。



10 ◀または▶を押して、音量を設定し、ENTERを押す。



音量をあまり大きくしないように注意してください。

11 POWER を押して、電源を切る。

タイマーの待機状態になります。
(タイマー表示が点灯します。P.56)

オグジュアリー デジタル
「AUX DIGITAL」または
オグジュアリー アナログ
「AUX ANALOG」を選んだときは
他の機器とこの製品を接続 (P.58)
して、それぞれタイマー設定してください。

放送局が登録されていないと
「NO P.SET」と表示され、設定操作が終了
します。
このときは、放送局を登録 (P.21)
したあと、操作①からやり直してください。

ご注意

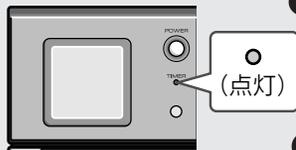
- タイマーの開始時刻に、電源が入っていると、タイマー再生または、タイマー録音は始まりません。
- タイマーの待機状態にしてもタイマー表示が点灯しないときは、電源を入れてタイマーの設定を確認してください。(P.56)

お知らせ

- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、“NON GROUP” に録音されます。
- グループモードに設定してMDのタイマー再生をすると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。

タイマー設定したあとは…

タイマーの待機状態です。



(点灯)

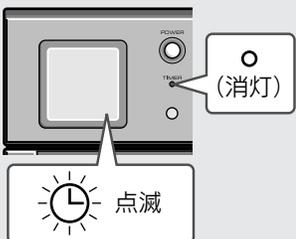
ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定内容を確認したいとき！

- 1 [TIMER/DELETE]を押す。
- 2 [<または>]で“ONCE ^{ワンス}TIMER” または “DAILY ^{デイリー} ^{タイマー}TIMER” を選び、[ENTER]を押す。
- 3 [<または>]で“ONCE ^{ワンス} ^{コール}CALL” または “DAILY ^{デイリー} ^{コール}CALL” を選び、[ENTER]を押す。
設定内容が順に表示されます。

タイマー開始時刻になると…

タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。

タイマーによって動作している状態です。



(消灯)

点滅

ワンスタイマーまたはデイリータイマーを解除したいとき！

- 1 [TIMER/DELETE]を押す。
- 2 [<または>]で“ONCE ^{ワンス} ^{タイマー}TIMER” または “DAILY ^{デイリー} ^{タイマー}TIMER” を選び、[ENTER]を押す。
- 3 [<または>]で“ONCE ^{ワンス} ^{オフ}OFF” または “DAILY ^{デイリー} ^{オフ}OFF” を選び、[ENTER]を押す。
タイマーは解除されます。(設定した内容は消えません。)

同じ設定内容で、再びタイマーを使うとき！

タイマーの設定内容は、一度設定すると覚えています。内容をかえないときは、手順3で“ONCE ^{ワンス} ^{オン}ON” または “DAILY ^{デイリー} ^{オン}ON” を選ぶと、同じ内容で再設定されます。

タイマー終了時刻になると…

電源が自動的に切れます。

ワンスタイマー

タイマーの設定が解除されて、“ONCE ^{ワンス} ^{オフ}OFF” の状態になります。

デイリータイマー

電源を切っておくだけで、次の日も同じ時刻になると、再びタイマーが動作します。

デイリータイマーの設定を解除するまで、毎日タイマーが動作します。使わないときは、デイリータイマーを解除してください。



スリープとタイマーを組み合わせて使う

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

スリープとタイマー再生を使うと

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

スリープとタイマー録音を使うと

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

- 1** スリープを設定する。
(☞ P.52：操作①～④)

SLEEP
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP :30m:

スリープ動作開始

- 2** タイマー再生を設定する。
(☞ P.54～55：操作①～⑨)

TIMER PLAY:
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP ----

- 1** スリープを設定する。
(☞ P.52：操作①～④)

SLEEP
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP :30m:

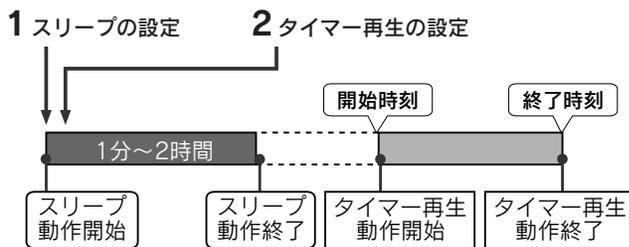
スリープ動作開始

- 2** タイマー録音を設定する。
(☞ P.54～55：操作①～⑩)

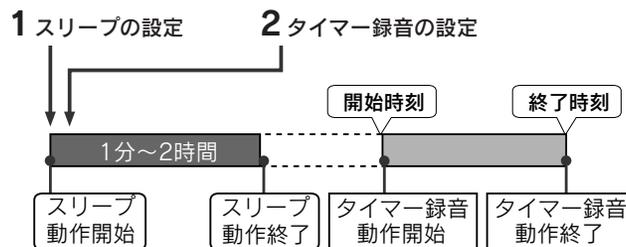
TIMER REC:
DAILY ----
ONCE ----
SLEEP ----



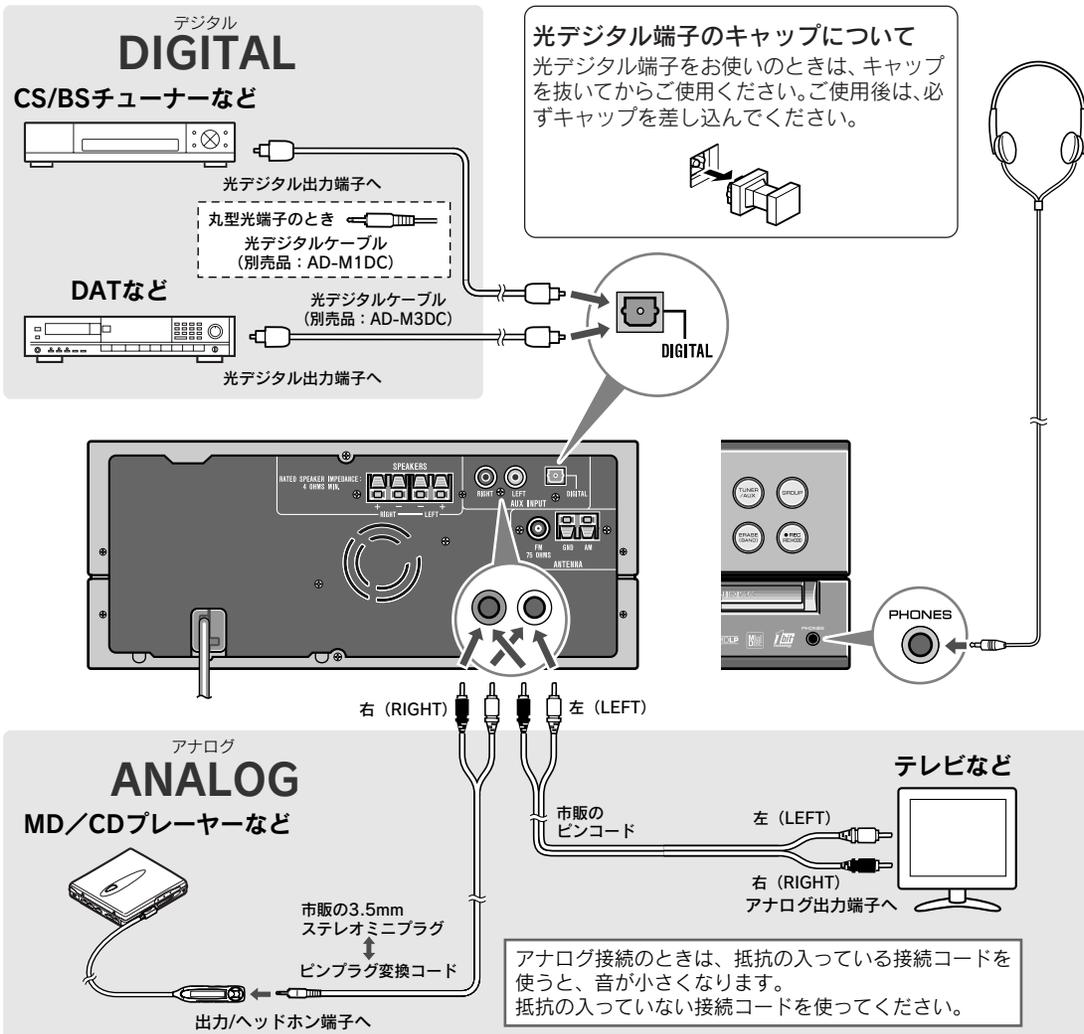
スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。



スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。



- 接続をする前には、各機器の電源を切ってください。
- 各プラグは確実に差し込んでください。



ヘッドホンを使う

- インピーダンス 16～50 Ω (推奨 32 Ω) で直径3.5mmステレオミニプラグ付ヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。



音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

いろいろなデジタル機器が接続可能

この製品には、他のCDプレーヤーやMDレコーダーをはじめ、DAT、BS/CSチューナーなどのデジタル機器を接続することができます。デジタル機器によってはサンプリング周波数の異なるものもあります。(DAT等) これらの機器についても、この製品で自動切り換えを行い対応しています。(サンプリングレートコンバータ：32kHz、48kHz → 44.1kHz 自動切り換え)

他の機器の再生音を聞いたり、録音する

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

8章

他の機器の再生音を聞いたり、録音する

便利

他の機器の再生音を聞く

はじめに、他の機器の電源を入れます。

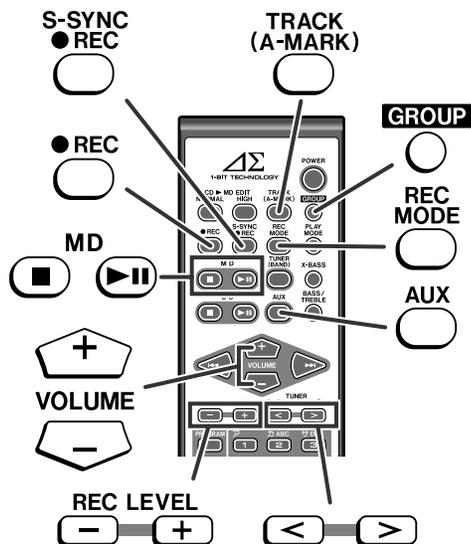
- 1 **AUX** を押し、オジュアリー デジタル “AUX DIGITAL” または オジュアリー アナログ “AUX ANALOG” を選ぶ。



本体の **TUNER/AUX** を押しでも選べます。

- 2 接続した機器を再生する。

- 3 この製品で音量を調整する。



他の機器の再生音を録音する

- 録音用 MD を入れる。
- AUX** を押し、オジュアリー デジタル “AUX DIGITAL” または オジュアリー アナログ “AUX ANALOG” を選ぶ。
- (グループ録音するときのみ) **GROUP** をくり返し押し、グループを点灯させる。
- TRACK (A-MARK)** を押し、オートマークを切り換える。(P.60)
- REC MODE** を押し、録音モードを選ぶ。
- REC** を押し、録音の一時停止状態にする。
- (グループ録音するときのみ) **GROUP** をくり返し押し、録音するグループを選ぶ。
- 接続した機器を再生する。
- 録音レベルを調整する。(P.60)
- 録音したいところで… **MD** を押し、録音が始まります。

他の機器の再生音と同時に録音する (サウンドシンクロ録音)

- 録音用 MD を入れる。
- AUX** を押し、オジュアリー デジタル “AUX DIGITAL” または オジュアリー アナログ “AUX ANALOG” を選ぶ。
- (グループ録音するときのみ) **GROUP** をくり返し押し、グループを点灯させる。
- TRACK (A-MARK)** を押し、オートマークを切り換える。(P.60)
- REC MODE** を押し、録音モードを選ぶ。
- 録音レベルを調整する。(P.60)
- S-SYNC REC** を押し、録音の一時停止状態にする。“S-SYNC” が点滅します。
- (グループ録音するときのみ) **GROUP** をくり返し押し、録音するグループを選び **S-SYNC REC** を押し。
- 接続した機器を再生する。
 - 録音が始まります。
 - 再生音が入力されなくなると、録音は一時停止します。

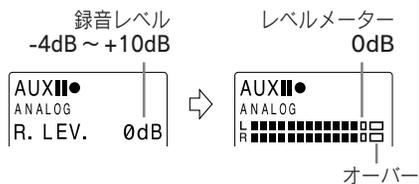
録音を停止するには

- MD** を押し。

■ 録音レベルの調整について

録音レベルを調整したいときは、録音をする前に調整することができます。

- ① 接続した機器を再生する。
- ② **REC** を押して、録音の一時停止状態にする。
- ③ リモコンの **REC LEVEL** を押して、録音レベルを調整する。



- 最も大きなレベルで“0dB”をこえないようにします。
- 録音レベルは、-4dB から +10dB まで 2dB ステップで調整することができます。

- ④ **MD** を押して、録音レベルを記憶する。
録音レベルは、**AUX DIGITAL** と **AUX ANALOG** で別に記憶することができます。



録音する。

録音レベルは、録音の一時停止状態や録音中にも調整することができます。

■ オートマークの設定について

他の機器から録音するときは、曲番のつけかたを選ぶことができます。
お買いあげ時は **A.MARK OFF** になっています。

録音の一時停止状態のとき…

リモコンの **TRACK (A-MARK)** を押して切り換える。

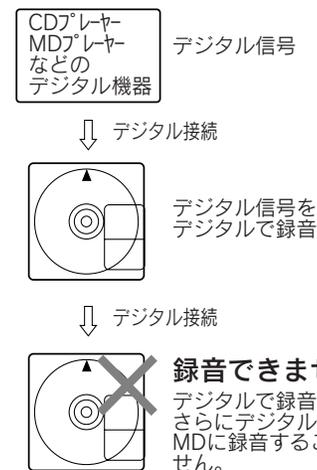


お知らせ

- “AUX DIGITAL” で他の機器のCDやMDを本機のMDに録音するときは、“**A.MARK ON**” に自動的に切り換わります。
- 曲番が多すぎたり、少ないときは、録音が終わったあとMD編集（コンバイン・デバインド P.46、47）で曲番を修正してください。
- オートマークによる5分おき、10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- サウンドシンク口録音中は、オートマークの切り換えはできません。

デジタル録音に関するご注意

デジタル入力で録音したMDを、さらに別のMDやDATなどにデジタル録音（コピー）することはできません。これは、SCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）により定められた規格です。なお、アナログ入力にはこのような制限はありません。



4倍速録音の制約について

この製品は、CDからMDへ録音をするとき通常の4分の1の時間で録音することができます。(4倍速録音)
4倍速録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

「著作権保護を目的とした制約」

CDからMDへ一度4倍速録音をしたあと、再び同じCDから4倍速録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

同じCDは、1回目の4倍速録音を開始してから74分経過した後で、2回目の4倍速録音を開始できます。
たとえば、CDからMDへの4倍速録音が10分間で終了した場合、再び同じCDから4倍速録音をするときには、64分間お待ちいただくこととなります。



お待ちいただく時間 (64分)



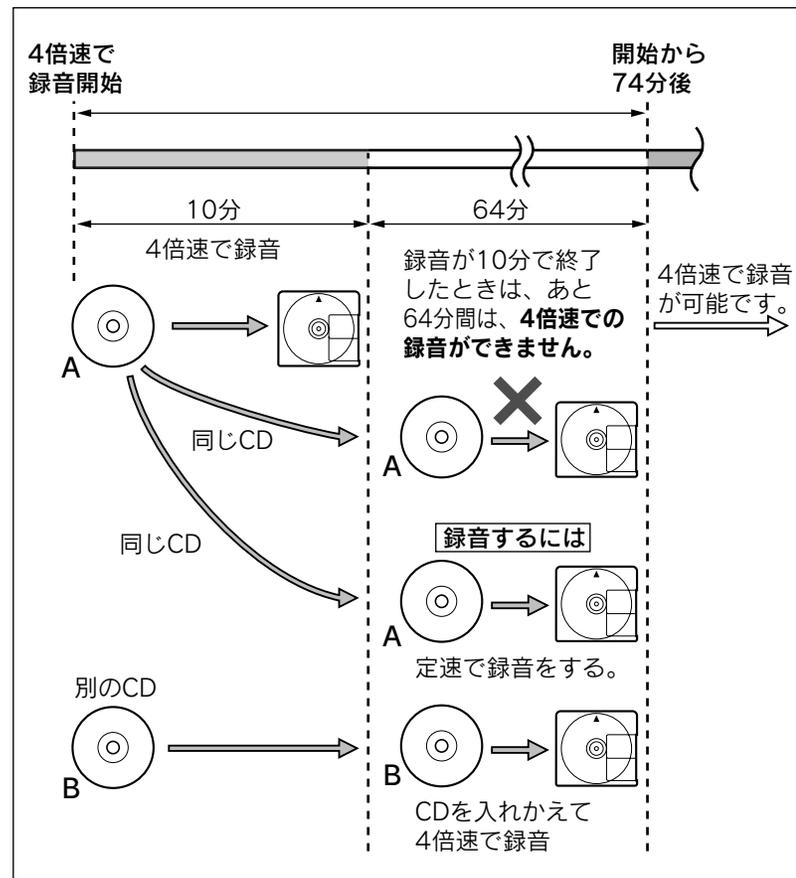
同じCDから74分以内に2回目の録音をしたい場合は、定速で録音してください。

次のようなときも、74分間は、4倍速で録音をすることができません。

- 4倍速録音を途中で止めたり、1曲でも4倍速録音したCDから、もう一度録音しようとしたとき。
- 20枚のCDから4倍速録音したあと、21枚目を録音しようとしたとき。

お知らせ

- 4倍速の録音中は、音は聞こえません。
- CDまたは、CD-R/RWディスクから、MDへ4倍速録音したときは、ディスクの記録状態によっては、正常に録音されないことがあります。そのときは、定速で録音してください。



CDについて

■ 使用できるディスクは？



ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。
(CD-R) (CD-RW)

ご注意

本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

■ ディスクを持つときは？

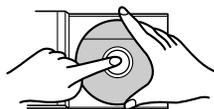
再生面に触れないでください。
必ずふちを持ってください。
再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。



■ ケースからの出し入れは？

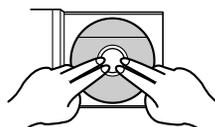
出すとき

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。



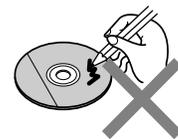
入れるとき

文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。



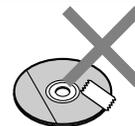
■ 取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。



特殊形状（ハート型・八角形やふち取りをしているものなど）のディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。



矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくと、キズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ 種類について

MDには、再生専用と録音・再生用があります。

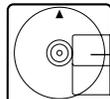
再生専用MD



シャッターが片面（裏面）にあります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。録音や編集はできません。

録音・再生用MD



シャッターが両面にあります。

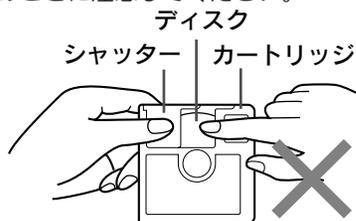
録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

■ 取り扱いについて

カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

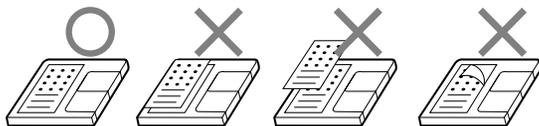
ディスクに直接触れないで！

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。シャッターは無理に開けると壊れます。



■ ラベルを貼り付けるときのお願い

正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。



- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。（指定エリア以外には貼り付けしないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれかたたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

■ お手入れ

カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

■ ATRAC（音声圧縮技術）について

アトラック
ATRAC（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5に圧縮します。聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。

アトラック
この機器では、音楽データを約1/10または1/20に圧縮するATRAC3という圧縮方式も採用しています。

この方式を用いることにより、2倍・4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

音とびガードメモリー

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって、音が途切れることなく再生することができます。

“故障かな？”と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、70ページの「保証とアフターサービス」をごらんの上修理を依頼してください。

■ 共通

スピーカーから音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。 ☎ P.22
- ヘッドホンをつないでいませんか。 ☎ P.58
- スピーカーは正しく接続されていますか。 ☎ P.12

再生中に雑音が出る。

- テレビ、パソコン、携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☎ P.65

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。

また、時刻の確認をしたとき、“TIME ADJUST”が表示される。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。時計を合わせ直してください。 ☎ P.15

表示部が暗い。

- 表示部の明るさの設定が“LIGHT OFF”になっていませんか。“LIGHT ON”にしてください。 ☎ P.14

電源を切っているのに、表示部が点灯している。

- デモ表示になっていませんか。デモ表示を解除してください。 ☎ P.14

■ CD

CDを入れても“CD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。

- CDの裏表をまちがえていませんか。
- CDに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のCDを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.65

操作ボタンを押しても動作をしない。

また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。

- CDに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のCDを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.65

再生音がとぎれる。

- CDに汚れやキズがありませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.65

■ MD

MDを入れても“MD NO DISC”や“Can't READ ※”が表示される。再生音がとぎれる。

- ディスクにキズがついていませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 ☎ P.65

録音ができない。

- MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。 ☎ P.27
- 再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。 ☎ P.63
- “TOC FULL ※”や“DISC FULL”になっていませんか。 ☎ P.67

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。

また、名前が正しく表示されない。

- 他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

■ ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。  P.12

放送がよく受信できない。雑音も多い。

- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
- 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法があります。  P.66

登録した放送局を呼び出すことができない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。  P.21
- リセット操作をしませんでしたか。登録し直してください。  P.21

■ リモコン

リモコンで操作できない。

または、正しい動作をしない。

- 乾電池の⊕ ⊖の向きが逆になっていませんか。  P.13
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。  P.13
- リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。  P.13
- リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。  P.13
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。  P.12
- 乾電池は入っていますか。  P.13

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

異常が起きたら

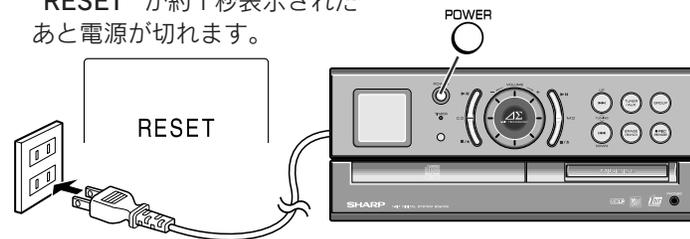
この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

- ① 電源コードをコンセントから抜きます。
- ②  を押したまま、電源コードを差し込みます。

“RESET” が約1秒表示されたあと電源が切れます。

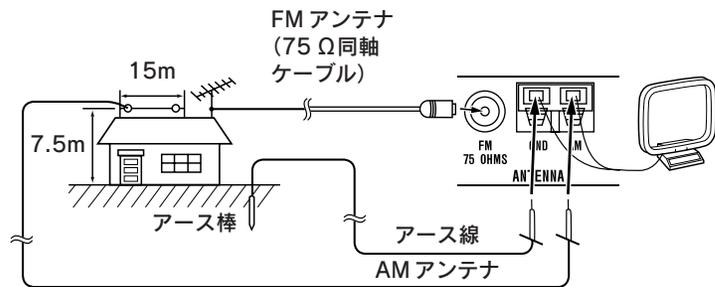


ご注意

リセット操作をすると、登録した内容は消え、各種の設定はお買いあげ時の状態に戻ります。

屋外アンテナの接続

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、AM用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

- 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
- ビルや山のかげなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。
送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

アース棒について

アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

MDのシステム上の制約

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

こんなとき

MDの最大録音時間に満たなくても
“DISC FULL”^{ディスクフル}が表示されることがあります。

MDの最大録音曲数（255曲）に満たなくても
“TOC FULL”^{トラックフル}が表示されることがあります。

短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。

MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。

編集で曲と曲をつなげられないことがあります。

録音された曲を早送り/早戻しすると、音かときれることがあります。

タイトルの先頭に“LP:”を入力すると表示されないことがあります。

このような制約があります

- ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため、録音時間が少なくなります。
- 最大録音曲数（255曲）まで録音されたMDは、それ以上録音することはできません。

- MDシステムでは、TOCにMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度でも部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大（255曲）にならなくても、TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。このようなMDは、全曲消去し、一度“BLANK MD”^{トラック}にすると、最初から使用できます。

- MDの録音残り時間を表示するとき、12秒以下の短い曲などは、曲として数えられないことがあります。

- 通常は、1クラスタ（約2秒）を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約2秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MDにキズなどがあると、その部分は録音不可となるため、録音時間が少なくなります。

- 録音、編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。デジタル録音した曲とアナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、2倍長時間録音、4倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。

- 録音、編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音かときれることがあります。

- 2倍、4倍長時間録音（LP2・LP4）した曲の曲名の先頭に“LP:”を入力すると、“LP:”が表示されません。“LP”のあとに“:”以外の記号や文字を入力してください。

こんな表示が出たときは

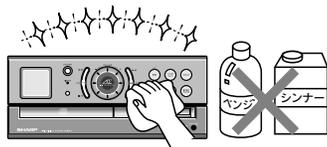
表示	意味	このようにしてください
<small>フランク</small> BLANK MD	・何も記録されていない。(音楽もディスク名も記録されていない。)	・再生するときは、録音されたMDと取り換える。
<small>キャンスト コピー</small> Can't COPY	・コピー禁止のCDから録音しようとした。	・コピー可能なCDから録音する。
<small>キャンスト エディット</small> Can't EDIT	・MD編集できない。	・別の曲を編集してみる。 ・グループトップメニュー、グループチェンジができないときは、不要なタイトルを消す。 ・ノングループの曲を結合できないときは、グループアレンジを行ってから、再度行ってみてください。 ・グループリザーブで新しくグループを作成したときは、グループ名をつけてください。
<small>キャンスト リード</small> Can't READ ※ (※は数字や記号です。)	・ディスクにキズがある。 ・TOC情報が読めない。 ・規格外のCDやMD。 ・ディスクが表裏逆。 ・情報が記録されていないCD-R、CD-RWを入れた。	・CDやMDを入れ直すか、取り換える。 ・オールイレースをして、録音をやり直す。
<small>キャンスト レコード</small> Can't REC	・ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。	・録音をやり直すか、MDを換えてみる。
<small>キャンスト ライト</small> Can't WRITE	・ショックやディスクのキズでTOC情報が正しく作成できない。	・電源を切って、もう一度書き込みを試みる。 書き込み中はショックを与えないでください。
<small>CD</small> NO DISC	・CDが入っていない。 ・CDが表裏逆。	・CDを入れる。 ・CDを入れ直す。
<small>ディスク フル</small> DISC FULL	・MDに録音できる空きがない。	・他の録音用MDと取り換える。
<small>エディット オーバー</small> EDIT OVER	・MDの録音時間が足りない。	・録音時間のあるMDと取り換える。
<small>エラー</small> Er- ※※ (※※は数字や記号です。)	・アンプまたはMD動作異常	・電源を切って、再度電源を入れてみる。また、リセット操作を試みる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
<small>ファン ロック</small> FAN LOCK	・本体背面の空冷ファンが回っていない。	・電源を切って、再度電源を入れてみる。それでも“FAN LOCK”が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申し付けください。
<small>グループ ディスク</small> GROUP DISC	・グループ録音したMDをグループモードに設定しないで編集しようとした。	・グループモードに設定して編集をする。

表示	意味	このようにしてください
<small>グループ フル</small> GROUP FULL	・グループ数が99を超えている。	・不要なグループを消す。
<small>MD ノー ディスク</small> MD NO DISC	・MDが入っていない。 ・MDのデータが読めない。	・MDを入れる。 ・MDをもう一度入れ直す。
<small>ネーム フル</small> NAME FULL	・ディスク名・グループ名・曲名が40文字を超えている。	・ディスク名・グループ名・曲名を短くする。
<small>ノー シグナル</small> NO SIGNAL	・外部デジタル入力が入っていない。	・外部デジタル入力をつなぐ。 ・外部機器の電源を入れる。 ・外部機器の信号を確認する。
<small>ノートラック</small> NO TRACK	・再生、編集する曲がない。	・曲のあるグループ、ノングループを選択する。
<small>ノット オーディオ</small> NOT AUDIO	・オーディオ用でないデータが記録されている。	・CDやMDを取り換える。
<small>プレイバック</small> PLAYBACK MD	・再生専用MDに録音や編集をしようとした。	・録音用MDと取り換える。
<small>プロテクト</small> PROTECTED	・MDの誤消去防止ツマミが開いている。	・誤消去防止ツマミを閉じる。
<small>TEMP オーバー</small> TEMP OVER	・温度が高くなりすぎた。	・電源を切ってしばらく置いておく。
<small>テキスト プロテクト</small> Text Protect	・文字情報のコピーが禁止されたCDです。	・タイトルをつけたいときは、ネームメモ・ネームコピーでつけてください。
<small>トラック フォーム ※※</small> (※※は数字や記号です。)	・記録されているTOC情報がMDの規格に合っていないかたり、読めない。	・他のMDと取り換える。 ・オールイレースをして、録音をやり直す。
<small>トラック フル ※</small> (※※は数字です。)	・曲番を登録する空きがない。 ・TOCに文字情報を登録する空きがない。 ・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・他のMDと取り換える。 ・不要な文字を消す。 ・不要なディスク名・グループ名・曲名を消す。
<small>ウェイト</small> WAIT ※※ m ↓ <small>ガード</small> GUARD (※※は数字です。)	・4倍速での録音ができない。	・表示された時間だけ録音を待つか、定速で録音する。
<small>ディスク</small> ? DISC	・データに異常がある。 ・規格外のMD。 ・MDが正しく入っていない。	・他のMDと取り換える。 ・MD停止/取出しボタンを押してみる。
<small>グループ フォーム</small> ? Gr Form. ↓ <small>ニュー フォーム</small> NewForm.OK?	・グループ録音ができない。 ・グループエントリーができない。 ・グループリザーブができない。	・グループモードを解除する。 ・ENTERボタンを押して、ディスク名を消す。(P.34)

お手入れ・別売品について

■ 本体のお手入れ

- やわらかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

■ 別売品について

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

光デジタルケーブル

形名：AD-M1DC



コードの長さ：約 1m

形名：AD-M3DC



コードの長さ：約 1m

音楽著作権について

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

- 放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。
- 営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。
 - くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
 - この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：(社)私的録音補償金管理協会 ☎(03) 5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎(03) 3481-2121	横浜支部	☎(045) 662-6551
北海道支部	☎(011) 221-5088	静岡支部	☎(054) 254-2621
盛岡支部	☎(019) 652-3201	中部支部	☎(052) 583-7590
仙台支部	☎(022) 264-2266	北陸支部	☎(076) 221-3602
長野支部	☎(026) 225-7111	京都支部	☎(075) 251-0134
大宮支部	☎(048) 643-5461	大阪支部	☎(06) 6244-0351
上野支部	☎(03) 3832-1033	神戸支部	☎(078) 322-0561
東京支部	☎(03) 3562-4455	中国支部	☎(082) 249-6362
西東京支部	☎(03) 5321-9530	四国支部	☎(087) 821-9191
東京イベント・コンサート支部	☎(03) 5321-9881	九州支部	☎(092) 441-2285
立川支部	☎(042) 529-1500	鹿児島支部	☎(099) 224-6211
		那覇支部	☎(098) 863-1228

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブリードソロモン コード (ACIRC)
音声圧縮/伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding) / ATRAC3
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル（長時間モード）1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダイナミックFM/AMチューナー
アンテナ	FM、AM、アース

タイマー/時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	デイリータイマー/ワンスタイマー/スリープタイマー

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）
----	--------------------

アンプ/共通部

実用最大出力	40W (20W+20W) (JEITA)
A/Dノイズ シェーピング	7次 $\Delta\Sigma$ (デルタシグマ) 変調
入力端子	デジタル外部入力：角型光入力×1 アナログ外部入力：500mV (47k Ω) ピンジャック (L/R) ×1
出力端子	スピーカー出力：4 Ω ヘッドホン出力：16～50 Ω (推奨32 Ω) 直径3.5mmステレオミニジャック×1
電源	100V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 48W
最大外形寸法	110 (幅) ×272 (高さ) ×262 (奥行) mm (JEITA)
質量	約4.5 kg

スピーカー部

形式	バスレフ型（スピーカーネット脱着式）
スピーカー	ウーハー：10 cm ツイーター：2 cmソフトドーム型
インピーダンス	4 Ω
最大入力	40W
最大外形寸法	145 (幅) ×272 (高さ) ×250 (奥行) mm (JEITA)
質量	約2.6 kg×2

※ スピーカーは、防磁対応されていません。

保証書 (別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、1ビットデジタルシステムの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口 (71 ページ) にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を!

このような
症状は
ありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- 「“故障かな?” と思ったら」(64～65 ページ) を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

品 名 : 1ビットデジタルシステム
 形 名 : SD-CX9
 お買いあげ日 (年月日)
 故障の状況 (できるだけ具体的に)
 ご住所 (付近の目印も合わせてお知らせください。)

お名前
 電話番号
 ご訪問希望日

- 便利メモ お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

■ 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口のご案内

1-BIT DIGITAL SYSTEM SD-CX9

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

● 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ

● 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

■ 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時
*日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

■ 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後6時 *日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、N T Tより通話料金の目安をお知らせ致します。
(注) 携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話/PHSでのご利用は・・・	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
○ FAXを送信される場合は・・・	(F A X)	043-299-3865	06-6792-3221
○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。			

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にも承っております。

■ 受付時間：*月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は・・・*月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稲台295-1
	横浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽富田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

● 製品についてのお問い合わせは・・

お客様相談センター	東日本相談室 TEL 043-297-4649 FAX 043-299-8280
	西日本相談室 TEL 06-6621-4649 FAX 06-6792-5993
《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年未年始を除く）	

● 修理のご相談は・・

71 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区长池町22番22号
AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号